

◎ 県営土地改良事業計画の変更についての公告

県営土地改良事業（中山間地域総合整備事業「生産基盤型」黒駒東地区）計画を変更するため、土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第八十八条第四項の規定に基づく協議をしたいので、同条第六項において読み替えて準用する同法第八十七条の二第八項の規定によりこの旨を公告し、変更後の当該計画の概要を縦覧に供する。

令和八年一月二十日

山梨県知事 長崎 幸太



一 縦覧に供すべき書類の名称

変更後の土地改良事業計画概要書

二 縦覧の期間

令和八年一月二十三日から同年二月二十四日まで

三 縦覧の場所

笛吹市役所

四 意見書の提出の方法等

変更後の当該計画の概要に意見がある者は、縦覧期間満了の日までに、山梨県峡東農務事務所を提出先として、書面にて意見書を提出してください。

第1章 目 的

本地区は、土地利用に適したもも・ぶどうの果樹生産を基幹産業として行い、果樹生産の代表的な産地として市の地域経済の一翼を担うとともに、美しい郷土景観を形成して観光的魅力をもたらしている。しかし、中山間地域という不利な立地条件から、道路・水路整備が不十分であるため、作業効率の低下、品質の低下を招いている。また、区画が分散しており狭小・不整形であるため、機械化導入が進まず効率的な営農が難しい状況である。その結果、農業従事者の減少・高齢化の進行や、これに伴う休耕地・遊休農地が増加傾向にある。また、イノシシやシカなどによる農作物への深刻な獣害等の要因が重なり、営農意欲の減退、更なる担い手の減少等により耕作放棄地の増加が進行し、地域の活力が衰退するといった負の連鎖により、多くの問題が発生している。

このため、市全域との調整を図り農業施策を行っていくとともに、用排水路・農道整備・区画整理をより一層整備し、獣害防止対策を行うことにより、農業生産の向上、優良農地の確保、担い手の経営規模拡大・農地の集積など緊急性の高い諸課題に対処していく必要がある。また、事業を行うことで農業生産の向上のみならず、作業効率の向上及び維持管理労力の低減が図ることが出来る。これにより確保できる余剰時間を近隣に設置されている農作物直売所、IC等を活用して、特産品の販売、観光型農業の振興を図り、地区の農業振興を図っていくことが重要である。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
中山間地域総合整備事業 (生産基盤型)	山梨県笛吹市御坂町上黒駒

第2節 地 積

(令和5年3月現在) (第2表)

事業名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
農業用排水施設	笛吹市御坂町	0.0	4.2	0.0	0.0	1.1	5.3	
農 道	〃	0.0	20.1	0.0	0.0	2.6	22.7	
ほ 場 整 備	〃	0.0	8.3	0.0	0.0	2.3	10.6	
農 用 地 の 保 全	〃	0.0	67.9	0.0	0.0	8.2	76.1	
(重複受益)	〃	(0.0)	(32.6)	(0.0)	(0.0)	(6.0)	(38.6)	
計		0.0	67.9	0.0	0.0	8.2	76.1	

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1．一般気象（位置 東経 138°33'02" 北緯 35°40'00" 標高 272m）

（第3表 - 1）

観測所名	甲府地方気象台	かんがい期	非かんがい期	計 又は平均	備 考
観測期間	S26年～H12年	5月～9月	10月～4月		
平 均 気 温	()	22.6	8.3	14.3	平年時平均気温
降 水 量	平 均 (mm)	678.2 mm	431.4 mm	1,109.7 mm	
	基 準 年 (mm)	622.7 mm	453.3 mm	-- mm	
降水日数	平 均 (日)	56.8 日	48.0 日	104.8 日	
	基 準 年 (日)	54 日	53 日	107 日	
根 雪 期 間		根雪初 月 日	融雪 月 日	日間	
無 霜 期 間		降霜終 4月13日	降霜 11月 1日	201 日間	甲府地方気象台 1951～2000
最 多 風 向		SW	最大風速 (風向)	32.9 m/s (W)	最多風向発生時期 -- 月 ～ -- 月
					最大風速発生年月日 H 2年 8月17日

2．特殊気象

（第3表 - 2）

観 測 所 名 甲府地方気象台	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備 考
観 測 期 間 M27年～H20年	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	
最 大 日 雨 量 (mm)	244.5	1945.10.6	1/100	223.3	1948.9.16	1/40	222.5	1910.8.10	1/40	213.8	1947.9.15	1/33	210.6	1967.9.27	1/30	
最 大 時 間 雨 量 (mm)	73.0	1978.7.8	1/52	50.8	1956.7.12	1/23	50.0	1975.5.10	1/21	47.9	1966.7.22	1/17	47.5	1943.9. 2	1/17	
最 大 連 続 雨 量 (mm)	498.0	1948.10.2 ～10.11	1/82	451.5	1910.8.2～ 8.10	1/49	419.5	1935.9.20 ～9.26	1/26	394.2	1896.9.6～ 9.11	1/26	390.5	1938.6.27 ～7.8	1/25	
最大連続干天日数 (日)	71.0	1973.11.1 ～1.20	1/98	57.0	1975.12.10 ～2.4	1/62	50.0	1944.12.1 4～2.1	1/54	47.0	1939.12.17 ～2.1	1/36	44.0	1986.1.5～ 2.17	1/31	27.9日

3．海 象

該当なしにつき記載を省略

第2節 土地状況

1. 地形、土壤及び浸食の程度

(1) 地 形

本地区は甲府盆地の東部に位置し、甲府盆地南東部の山岳地帯と、金川などによって作られた扇状地帯からなる笛吹市の果樹生産地帯である。

(第4表 - 1 - 1)

事業名	地 目	田						畑・その他						受益地標高 (m)		備考
	傾 斜 区 分	1/1000 以下	1/1000 ～ 1/500	1/500 ～ 1/300	1/300 ～ 1/100	1/100 以上	計	3°以下	3° ～ 10°	10° ～ 15°	15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
中山間地域総合整備事業	面 積 (ha)	-	-	-	-	-	-	-	40.7	27.2	-	-	67.9	800	530	
	比 率 (%)	-	-	-	-	-	-	-	60	40	-	-	100	-	-	
	面 積 (ha)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	比 率 (%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計	面 積 (ha)	-	-	-	-	-	-	-	40.7	27.2	-	-	67.9	800	530	
	比 率 (%)	-	-	-	-	-	-	-	60	40	-	-	100	-	-	

(2) 土 壤

本計画区域は笛吹市の御坂山系の丘陵地に位置し、土壤は赤井統、越路原統、大川口統、御坂2統である。

(第4表 - 1 - 2)

項 目 土壤統（区）名	土 壤 統（区）区 分 一 覧 表										面 積（ha）				備 考	
	土 壤 断 面								堆 積 様 式	母 材	事 業 名					
	色	腐 植 層	礫	酸 化 沈 殿 物	土 性			泥炭層 黒泥層 及び グライ層			中山間地 域総合整 備事業			計		
					表土	下層土										
					一層	二層	三層									
赤 井 統	灰褐色	富む	なし	なし	SCL	CL	CL		なし	洪積	非固結 堆積岩	38.0			38.0	
越 路 原 統	黄褐色	含む	なし	あり	CL	CL	CL		なし	洪積	非固結 堆積岩	15.2			15.2	
大 川 口 統	黄褐色	富む	なし	なし	CL	CL	CL		なし	洪積	非固結 堆積岩	7.6			7.6	
御 坂 2 統	黒褐色	頗る 富む	あり	なし	L	L	L		なし	洪積	非固結 堆積岩	15.2			15.2	

(3) 侵食の程度

該当なしにつき記載を省略

2 . 土地分類

該当なしにつき記載を省略

3 . 土地利用の状況

(令和 5 年 3 月現在) (第 4 表 - 3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採 草 放 牧 地	原 野	そ の 他	計	備 考
		水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	茶 園 (ha)	そ の 他 の 地 園 (ha)	用 材 林 (ha)	薪 炭 林 (ha)					
農 業 用 用 排 水 施 設	笛吹市	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	5.3	
農 道	〃	0.0	0.0	0.0	20.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	22.7	
ほ 場 整 備	〃	0.0	0.0	0.0	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	11.4	
農用地の保全	〃	0.0	0.0	0.0	67.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.2	76.1	
(重 複 受 益)	〃	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(34.6)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(4.8)	(39.4)	
合 計		0.0	0.0	0.0	67.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.2	76.1	

4. 土地所有の状況

(令和 5 年 3 月現在) (第 4 表 - 4)

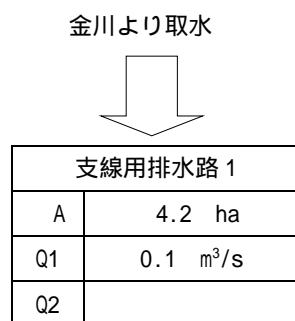
事業名	所有別 区分	個 人 有			土地改良区有	市町村有	県 有	国 有	計	備 考
農業 用水 排水 施設	面 積 (ha)	5.3							5.7	
	受益者数 (人)	27							27	
	筆 数 (筆)	194							194	
	権 利 関 係									
	備考 (関係戸数)									
農道	面 積 (ha)	22.7							24.5	
	受益者数 (人)	90							90	
	筆 数 (筆)	480							480	
	権 利 関 係									
	備考 (関係戸数)									
ほ場 整備	面 積 (ha)	11.4							11.4	
	受益者数 (人)	44							44	
	筆 数 (筆)	262							262	
	権 利 関 係									
	備考 (関係戸数)									
農用地の 保全	面 積 (ha)	76.1							76.1	
	受益者数 (人)	174							174	
	筆 数 (筆)	1,320							1,320	
	権 利 関 係									
	備考 (関係戸数)									
計	面 積 (ha)	76.1							76.1	重複を除く
	受益者数 (人)	174							174	
	筆 数 (筆)	1,320							1,320	
	権 利 関 係									
	備考 (関係戸数)									

第3節 水利状況

1. 用水状況

(1) 用水系統

本地区の用水は、金川から取水し地区内に排水される。



(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表 - 1)

施設名	500 ha 以上		500～100 ha		100 ha 未満		計		水 利 権		慣行水利権		延べ取水量	備 考
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m³/s	箇所	m³/s	m³/s	
貯 水 池														
井 堰														
自然取入口					1	4.2	1	4.2	-	-	1	0.1	0.1	
揚 水 機														
そ の 他														
計					1	4.2	1	4.2	-	-	1	0.1	0.1	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表 - 2)

事業名	項 目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備 考
中山間地域総合整備事業	貯 水 池							
	井 堰							
	自然取入口							
	揚 水 機							
	用 水 路	1	4.2	B500 × H400	L=0.65km	不明	水路の老朽化や一部の未整備区間により安定した水利用ができない。用水の安定供給を図るため、改修を行う。	
	そ の 他							
	計	1	4.2					
合 計		1	4.2					

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

水源は、比較的良好である。

(イ) その他の被害状況

老朽化により水路が破損して漏水が発生しており、営農、維持管理に苦慮している。

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

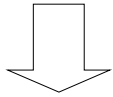
該当なしにつき記載を省略

2 . 排水状況

(1) 排水系統

本計画地域の排水は、既設の排水路に自然排水される。

支線用排水路 1	
A	2.98 ha
Q1	0.187 m ³ /s
Q2	



現況排水路へ

(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第 5 表 - 4)

事業名	施設名 項目		排水面積						計		排水慣行 (m³/s)	現況排水能力 (m³/s)	備考
			100ha 以上		100ha ~ 20ha		20ha 未満						
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
農業用 用排水施設	自然	排水路	--	--	--	--	1	4.2	1	4.2	--	0.187	
		水門	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
	機械	排水機	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
		水門及び排水機	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
		排水路及び排水機	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
計			--	--	--	--	1	4.2	1	4.2	--	0.187	

(イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表 - 5)

事業名	項目		施設名又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年又は 更新年	改修を必要とする理由	備 考
	施設名								
農業用 用排水施設	自然	排 水 路	1	4.2	土水路 Co 水路	L=647m	不明	断面不足や老朽化による 溢水防止のための改修	
		水 門							
	機械	排 水 機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
計			1	4.2		L=647m			

(3) 排水に関する被害状況

現況が土水路で未整備・断面不足であるため、水路の周辺農地では出水時に湛水が生じ、営農に苦慮している。

3. 河川状況

該当なしにつき記載を省略

第4節 道路概況

(第6表)

路線名	管理区分別	延長(m)	幅 員		構造	改修の要否	備考
			全幅	有効			
市道 2020	笛吹市	402	4.0	(3.5)	As	不要	
市道 2030	笛吹市	366	4.0	(3.5)	As	不要	
市道 2506	笛吹市	517	5.0	(4.5)	As	不要	
農道 2026	笛吹市	550	4.0	(3.5)	Co	不要	
農道 2029	笛吹市	260	3.0	(2.5)	Co	要	
農道 2032	笛吹市	189	3.0	(2.5)	Co	不要	
農道 2034	笛吹市	444	3.0	(2.5)	Co	要	
農道 2055	笛吹市	339	3.0	(2.5)	Co	要	
農道 2056	笛吹市	852	5.0	(4.5)	Co	不要	
農道 2057	笛吹市	85	3.0	(2.5)	Co	要	
農道 2060	笛吹市	765	3.0	(2.5)	Co	不要	
農道 2061	笛吹市	204	3.0	(2.5)	Co	要	
農道 2070	笛吹市	573	4.0	(3.5)	Co	不要	
農道 2071	笛吹市	172	2.0	(1.5)	Co	要	
農道 2072	笛吹市	264	5.0	(4.5)	Co	不要	
農道 2079	笛吹市	922	4.0	(3.5)	Co	不要	

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(令和2年10月 国勢調査) (第7表-1)

項目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電力・ガス・熱供給・水道業 (人)	情報通信業 (人)	運輸郵便業 (人)	卸売・小売業・飲食店 (人)	金融・保険業 (人)	不動産業 (人)	サービス業 (人)	公務 (人)	その他 (人)	備考
笛吹市	35,265	5,496	27	13	4	2,615	4,699	118	433	1,457	4,974	578	403	12,296	1,160	992	
計	35,265	5,496	27	13	4	2,615	4,699	118	433	1,457	4,974	578	403	12,296	1,160	992	
比率(%)	100	16	0	0	0	8	13	0	1	4	14	2	1	35	3	3	

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(令和2年2月 センサス) (第7表-2)

市町村名	区分	農家総戸数 (戸)	経 営 耕 地 広 狭 別 農 家 数 (戸)										1戸当たり平均農用地面積 (ha)						耕地の 分散状況		専兼業別農家数 (戸)			備 考	
			例 外 規定の 用受るの	0.3 ha 未満	0.3 ~ 0.5	0.5 ~ 1.0	1.0 ~ 2.0	2.0 ~ 3.0	3.0 ~ 5.0	5.0 ~ 10.0	10.0 ha 以上	自給的農家	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	1戸 当り 団地 数	団地 当り 面積 (ha)	専 業	兼 業			
																						第一種	第二種		
笛吹市		3,612	0	368	638	1,423	686	47	8	7	2		590	0.01	0.04	0.65	0.70	0.00	0.70	--	--	--	--	--	
計		3,612	0	368	638	1,423	686	47	8	7	2		590	0.01	0.04	0.65	0.70	0.00	0.70	--	--	--	--	--	
比 率 (%)		100	0	10	17	38	18	1	0	0	0		16	1	6	93	100	0	100	--	--	--	--	--	

３．動力農機具及び主要家畜頭数

(平成22年2月 センサス) (第7表-3)

項目 市町村名	動 力 農 機 具								主 要 家 畜								備 考
	トラクター		田植機		動力防除機		乗用型スピード スプレイヤー		乳牛		役肉牛		豚		鶏		
	数量 （台）	戸数 （戸）	数量 （台）	戸数 （戸）	数量 （台）	戸数 （戸）	数量 （台）	戸数 （戸）	数量 （頭）	戸数 （戸）	数量 （頭）	戸数 （戸）	数量 （頭）	戸数 （戸）	数量 （頭）	戸数 （戸）	
笛吹市	2,285	2,218	113	112	--	--	--	--	--	2	253	4	--	--	151	3	
計	2,285	2,218	113	112	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
100 戸当り 数 量 （台・頭）	103		100		--		--		--		6,325		--		5,033		
利用戸数 割 合 （％）	59		3		--		--		--		--		--		--		

利用戸数割合(%) = 利用戸数 / 販売農家総数(3,790戸)

4．主要作物作付状況

(第7表 - 4)

市 町 村 名	笛吹市				計	平 均	作 付 率 (%)	備 考
総耕地面積(ha)	3,230				,			
総本地面積(ha)	3,228				,			
区 分 作物名	作物面積 (ha)	単位面積当り収量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積当り収量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積当り収量 (kg/10a)		
水 稻	27	475			27	475	1	作物統計調査 農林業市町村別データ 穀類、大豆：R6 年 野菜：H24 年 果実：H18 年
小 麦	0	0			0	0	0	
そ ば	0	0			0	0	0	
大 豆	1	82			1	82	0	
な す	40	4,000			40	4,000	1	
そ の 他 野 菜	177				177		6	
ぶ ど う	1,120	1,286			1,120	1,286	35	
も も	1,450	1,517			1,450	1,517	46	
す も も	135	472			135	472	4	
そ の 他 果 樹	214				214		7	
計	3,164				3,164		100	
市 町 村 別 延べ作付率(%)	100				100			

５．農業の動向

(農林業センサス) (第7表 - 5)

項目 区分	農 業			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			動力農機具			地 域 指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の状況 (7年を100とする指数)	総農家数	91	86	耕地	89	85	水 稻	90	40	乳用牛	67	67	トラクター	41	34	笛吹市 農業振興地域 H23.4 指定 広域濃密生産団地 S.48 指定	A：平成 22 年 (2010) B：平成 17 年 (2005) C：平成 12 年 (2000)
	専業農家数	112	125	田	62	53	野菜類	89	79	肉用牛	100	100	田植え機	119	82		
	第一種兼業農家数	82	57	普通畑	69	70	果樹類	99	92	豚	33	0	動力防除機	91	-		
	第二種兼業農家数	90	82	樹園地	91	87				ブローラー	0	0	乗用スピード スプレヤー	105	-		
	農業従事者数	84	62							採卵鶏	125	75					
変化の理由	厳しい農業情勢に伴って農家が減少している。兼業農家の一部が専業農家に移行している。			本地域は果樹を主体とされていることから、田及び畑地は少ない。農家減少に伴い、全体的に減少傾向にある。			水稻は大きく減少し、野菜類や果樹類に移行している。果樹類は緩やかであるが、減少している。			本地域の家畜類は少数の農家で行われている。厳しい農業情勢に伴って減少傾向にある。			農家減少に伴い、全体的に減少傾向にある。				

第6節 地域環境の概況

本地区は、甲府盆地の東部、笛吹市南東部の上黒駒地区に位置し、自然的好条件や市場圏の広域化条件を活かした、もも、ぶどうを中心とした果樹栽培が盛んであり、果樹生産の代表的な産地となっている。

また、背後に御坂山塊、その山間に金川に沿って点在する集落、及び秩父山地の丘陵と急峻な山岳地帯が広がっている。地形は、甲府盆地南東部の山岳地帯と、金川などによって作られた扇状地帯に分けられる。

本地区の気象条件は、温暖で、盆地特有の内陸性気候で、夏と冬の温度差は大きく、年平均気温 14.6 度、年平均降水量は 1,128 mm 程度となっている。また、昼と夜との気温差も大きい傾向にある。

第4章 一 般 計 画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

本地区は、土地利用に適したもも・ぶどうの果樹生産を基幹産業として行い、果樹生産の代表的な産地として市の地域経済の一翼を担うとともに、美しい郷土景観を形成して観光的魅力をもたらしている。しかし、中山間地域という不利な立地条件から、道路・水路整備が不十分であるため、作業効率の低下、品質の低下を招いている。また、区画が分散しており狭小・不整形であるため、機械化導入が進まず効率的な営農が難しい状況である。その結果、農業従事者の減少・高齢化の進行や、これに伴う休耕地・遊休農地が増加傾向にある。また、イノシシやシカなどによる農作物への深刻な獣害等の要因が重なり、営農意欲の減退、更なる担い手の減少等により耕作放棄地の増加が進行し、地域の活力が衰退するといった負の連鎖により、多くの問題が発生している。

このため、市全域との調整を図り農業施策を行っていくとともに、用排水路・農道整備・区画整理をより一層整備し、獣害防止対策を行うことにより、農業生産の向上、優良農地の確保、担い手の経営規模拡大・農地の集積など緊急性の高い諸課題に対処していく必要がある。また、事業を行うことで農業生産の向上のみならず、作業効率の向上及び維持管理労力の低減が図ることが出来る。これにより確保できる余剰時間を近隣に設置されている農作物直売所、IC等を活用して、特産品の販売、観光型農業の振興を図り、地区の農業振興を図っていくことが重要である。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	中山間地域総合整備事業																		計 (ha)	備 考
	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)		
農業用排水施設	--	--	--	4.2	1.1	5.3													5.3	
農 道	--	--	--	20.1	2.6	22.7													22.7	
ほ 場 整 備	--	--	--	9.1	2.3	11.4													11.4	
農 用 地 の 保 全				67.9	8.2	76.1													76.1	
(重複受益)				(33.4)	(6.0)	(39.4)													(39.4)	
計	--	--	--	67.9	8.2	76.1													76.1	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1．営農計画の概要

現在笛吹市で展開している優良な経営事例を踏まえつつ、より一層の効率的かつ安定的な農業経営の発展を目指し、地域における他産業従事者並の所得水準を目指す。今後も、果樹を中心に栽培を行い、市場の多様なニーズに応えることで、農業経営の拡大と収益性の向上を目指す。また、多様かつ複合的な農業経営を誘導し、高収益性と安定性の向上を目指す。

2．土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	区分												
農業用排水施設	現況	--	--	--	4.2	--	1.1	5.3	--	--	--	5.3	
	計画	--	--	--	4.3	--	0.4	4.7	--	--	--	4.7	
農道	現況	--	--	--	20.1	--	2.6	22.7	--	--	--	22.7	
	計画	--	--	--	21.0	--	1.6	22.6	--	--	--	22.6	
ほ場整備	現況	--	--	--	10.3	--	1.1	11.4	--	--	--	11.4	
	計画	--	--	--	9.1	--	2.3	11.4	--	--	--	11.4	
農用地の保全	現況	--	--	--	67.9	--	8.2	76.1	--	--	--	76.1	
	計画	--	--	--	74.2	--	1.9	76.1	--	--	--	76.1	
合計	現況	--	--	--	67.9	--	8.2	76.1	--	--	--	76.1	重複除く
	計画	--	--	--	74.2	--	1.9	76.1	--	--	--	76.1	"

3. 作付方式

(第9表 - 2)

地目	項目	作付体系	1 年 目												2 年 目																									
			1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12				
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下					
樹園地	現況	すもも			▲	▲	●	●				■																						◆	◆					
		もも				▲	▲	●	●				■							◆	◆											◆	◆							
		ぶどう					▲	▲			●	●				■				◆	◆				▲	▲			●	●			■				■	◆	◆	
		うめ			▲	▲	●	●				■									◆	◆				▲	▲	●	●					■				◆	◆	
	計画	すもも			▲	▲	●	●				■																						◆	◆					
		もも				▲	▲	●	●				■								◆	◆					▲	▲	●	●					■				◆	◆
		ぶどう					▲	▲			●	●				■					◆	◆				▲	▲			●	●			■			■	◆	◆	
		うめ			▲	▲	●	●				■															▲	▲	●	●					■				◆	◆

注)発芽期は ... 、開花期は ... 、収穫は ... 、移植(定植)は ...

4. 生産計画

(第9表 - 3)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作 付 面 積 (ha)			作 付 率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)			生 産 量 (t)			同左生産量 増減の内訳 (t)		備 考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積 当たり 収量増加	
合 整 備 事 業	中山間地域総 樹園地	す も も	2.7	3.0	0.3	4.0	4.0	636	677	41	17	20	3	2	1	
		も も	37.3	40.8	3.5	55.0	55.0	915	984	69	341	401	60	34	26	
		ぶ ど う	27.2	29.7	2.5	40.0	40.0	895	962	67	243	286	43	24	19	
		う め	0.7	0.7	0.0	1.0	1.0	352	396	44	2	3	1	1	0	
合 計			67.9	74.2	6.3	100.0	100.0				603	710	107	61	46	

5. 労働改善計画

(第9表 - 4)

事業名	項目 土地 利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当り労働投下量 (hr /ha)				備 考
				区 分	現 況	計 画	増 減	
中山間地域総合整備事業 (ほ場整備)	樹園地	もも	4.5	人 力	5,954.0	4,000.0	1,954.0	
				機械力	54.0	93.0	39.0	
		すもも	0.3	人 力	5,954.0	4,000.0	1,954.0	
				機械力	54.0	93.0	39.0	
		ぶどう	3.4	人 力	6,348.0	4,386.0	1,962.0	
				機械力	76.0	126.0	50.0	
		うめ	0.1	人 力	5,954.0	4,000.0	1,954.0	
				機械力	54.0	93.0	39.0	
合 計		8.3						

農地の集団化を図り土地利用権の集積に努め、農業経営の安定化を図る。

6. 級地別土地利用区分

該当なしにつき記載を省略

7. 土地配分計画

該当なしにつき記載を省略

第3節 用水計画

1. 計画基準年

計画基準年及び用水諸元は近傍地区の同土壌タイプの地区の用水路計画諸元に準ずるものとする。

2. 計画かんがい方式

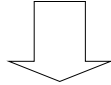
かんがい方式

普 通 畑 開水路によるかんがい方式 (散水かんがい)

3．計画用水系統

本地区の用水は、金川から取水し地区内に排水される。

金川より取水



支線用排水路 1	
A	4.2 ha
Q1	0.1 m³/s
Q2	

4．計画用水量

(1) かんがい用水

(第 10 表 - 1 - 1)

系	項 目 別	面積(ha)	水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消 費 水 量 (m³/s)	損 失 率 (%)	粗用水量		備 考
		事業名														平	最	
		中山間地域総合整備事業	普 通 期	代 か き 期	面 積 (ha)	1 日 当 た り 計 画 平 均 かん 水 深	平 均 間 断 日 数	面 積 (ha)	1 日 当 た り 計 画 平 均 かん 水 深	平 均 間 断 日 数	面 積 (ha)	計 画 平 均 単 位 用 水 量	面 積 (ha)			均	大	
			計 画 平 均 単 位 用 水 量 (mm/日)	計 画 代 か き 単 位 用 水 量 (mm/日)		(mm/日)	(日)		(mm/日)	(日)		(mm/日)	(ha)			(m³/s)	(m³/s)	
用排水路 1 号		4.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	4.2	0.015	40	0.024	-	
計		4.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(2) 営農飲雑用水

該当なしにつき記載を省略

5 . 水源計画

(1) 水利用計画

該当なしにつき記載を省略

(2) 用水対策

(ア)貯水池

該当なしにつき記載を省略

(イ)井堰及び自然取入口

該当なしにつき記載を省略

(ウ)揚水機

該当なしにつき記載を省略

(エ)用 水 路

(第 10 表 - 6)

<div>項 目</div> <div>名 称</div>	かんがい面積 (ha)	最大通水量 (m ³ / s)	延 長 (km)	構 造	備 考
	事 業 名				
	中山間地域総合整備事業				
支線用排水路 1	4.2	0.1	0.65	コンクリート二次製品 U-450	

(オ)その他の水源施設

該当なしにつき記載を省略

(3) 水質水温

該当なしにつき記載を省略

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量

降雨強度式 $\frac{221.743}{\sqrt{t}-0.881}$ (1/10 確率)「山梨県各地域の確率降雨強度式(勝沼)」による。

2. 計画排水方式

a) 単位排水量の決定

施設	区分	算定方式	基準雨量	流出率	(1/年確率)	雨量強度	算出基準	単位排出量
用排水路 1号	小排水路 (山地等)	合理式	46.8 mm/日	50%	1/10 年確率	22.6 mm/hr	22.6 × 10/3600	0.063 m³/s/ha
			mm/日		1/2 年確率	-- mm/hr	--	-- m³/s/ha

b) 河川洪水位の決定

該当なしにつき記載を省略

c) 計画洪水深の決定

該当なしにつき記載を省略

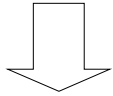
d) 地下排水計画に対する計画諸元の決定

該当なしにつき記載を省略

3 . 計画排水系統

本計画地域の排水は、既設の排水路に自然排水される。

支線用排水路 1	
A	2.98 ha
Q1	0.187 m³/s
Q2	



現況排水路へ

4 . 計画排水量

(第 1 1 表 - 1)

項目 排水系統名	受益面積 (ha)	流域面積 (km ²)		基準 雨量 (mm/hr)	降雨による直接単位 流出量 (m ³ /s/km ²)		基底流出量 (m ³ /s/km ²)		全排水量 (m ³ /s)			単位排水量 (m ³ /s/km ²)		備 考
	事 業 名								山地	平地	山地			
		中山間地域 総合整備事業	自然排水		機械排水	山地	平地							
支線用 排水路 1	4.2	0.030	--	46.8	6.3	--	--	--	0.19	--	--	6.3	--	
計	4.2	0.030	--											

5．排水対策

- (1) 排水水門 該当なしにつき記載を省略
- (2) 排水機 該当なしにつき記載を省略
- (3) 排水路

(第 1 1 表 - 4)

項目 排水 系統名	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)	計画排水量 (m ³ /s)	延 長 (m)	構 造	排 水 本 川			備 考
		事 業 名				名 称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m ³ /s)	
		中山間地域 総合整備事業							
支線用 排水路 1	0.030	4.2	0.190	647	コンクリート二次製品 U-450				
計	0.030	4.2	--	647					

- (4) その他 該当なしにつき記載を省略

6．湛水検討

該当なしにつき記載を省略

第 5 節 道路計画

1. 道路および索道

(1) 道路

(第 12 表 - 1)

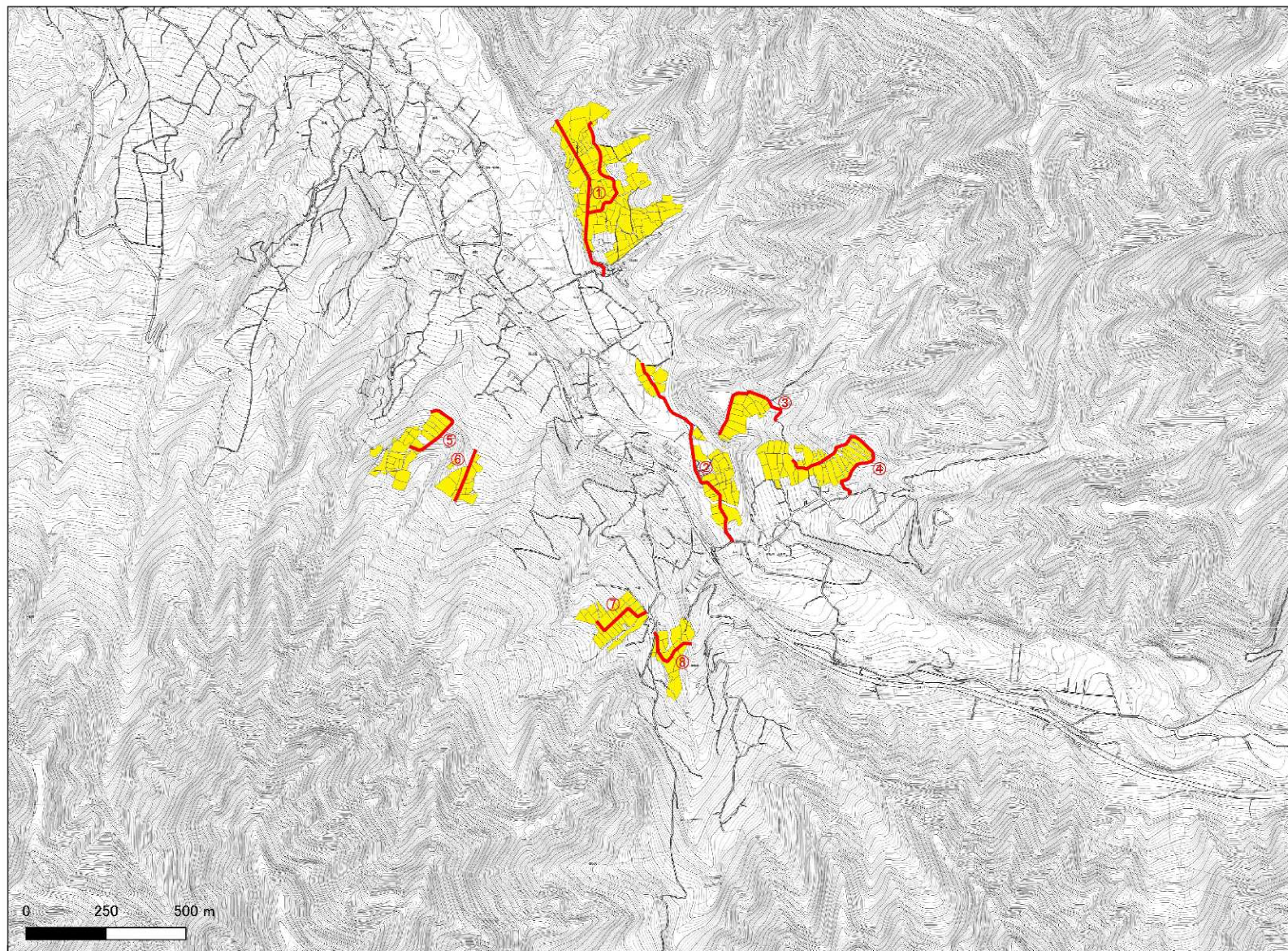
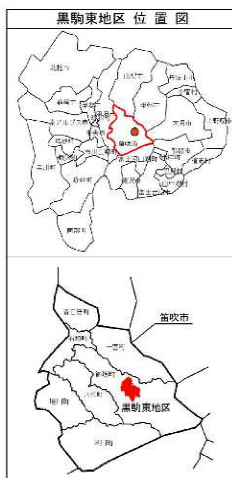
項目 路線名	幅 (有効) × (m)	延長 (m)	構 造	既設道路との関係	備 考
支線農道 1	4.0(3.5) ×	875	アスファルト舗装	市道 2030 号に接続	
支線農道 2	4.0(3.5) ×	647	アスファルト舗装	農道 2036 号及び市道 2506 号に接続	
支線農道 3	4.0(3.5) ×	344	アスファルト舗装	農道 2032 号に接続	
支線農道 4	4.0(3.5) ×	563	アスファルト舗装	農道 2026 号及び市道 2020 号に接続	
支線農道 5	3.0(2.5) ×	197	コンクリート舗装	農道 2079 号に接続	
支線農道 6	3.0(2.5) ×	172	コンクリート舗装	農道 2070 号及び農道 2072 号に接続	
支線農道 7	4.0(3.5) ×	204	コンクリート舗装	農道 2060 号に接続	
支線農道 8	4.0(3.5) ×	167	コンクリート舗装	農道 2056 号及び農道 2072 号に接続	

(2) 索道

該当なしにつき記載を省略

2. 路線配置図

中山間地域総合整備事業(生産基盤型)
黒駒東地区 変更計画一般平面図(農道)



第 6 節 農用地造成計画

該当なしにつき記載を省略

第 7 節 洪水調節計画

該当なしにつき記載を省略

第 8 節 干拓計画

該当なしにつき記載を省略

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

区画整理計画面積は10.6ha(受益面積9.1ha)である。

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺(m)	区画面積(ha)	全体面積(ha)	割合(%)	標高差(m)	備考
100×15	10.6	10.6	100		
計		10.6			

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積(ha)	表土扱い要否の理由	扱い深(cm)	土量(千m³)	備考
8.3	<p>要：表土扱いが不要とされる場合以外は原則として表土扱いを行う。</p> <p>(表土扱いとしない場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作土の肥沃度が低いために作土と下層土を混合することによりかえって地力増進になる場合。 ・切土、盛土深が5cm以内の平坦な地区の場合。 	25	26	

(3) 末端道水路配置図(別添計画平面図参照)

ほ場内水路は、工区内の排水を適切に流下させるため、原則U-300Bとして設置し、必要に応じて流量計算により断面を決定する。

ほ場内道路は、幅4.0mでアスファルト舗装として設置する。

2. 暗渠排水

該当なしにつき記載を省略

3. 客 土

該当なしにつき記載を省略

4. 農地保全

農地保全として、鳥獣侵入防止柵の設置を行う。

工種	延長	構造	対象動物	備 考
鳥獣侵入防止柵	総延長：8,885m（5路線）	柵の高さ：2.3m 以上	イノシシ、シカ	

第 10 節 老朽ため池改修計画

該当なしにつき記載を省略

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池

該当なしにつき記載を省略

2. 頭首工

該当なしにつき記載を省略

3. 揚水機

該当なしにつき記載を省略

4. 用水路

(第17表 - 4)

項 目 区分	かんがい面積(ha)	通水量 (m ³ /s)	延 長 (km)			構 造	勾配 (%)	主要構造物	備 考
	事 業 名		開きよ	トンネル その他	計				
	中山間地域総合整備事業								
支 線 用 排 水 路 1	4.2	0.1	0.65	-	0.65	U-450	1/20	-	
計	4.2	-	0.65	-	0.65				

第 2 節 排水施設

1 . 排水水門

該当なしにつき記載を省略

2 . 排水機

該当なしにつき記載を省略

3 . 排水路

(第 1 8 表 - 3)

項目 水路名	受益面積 (ha)	排水量 (m³/s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	主要構造物	備 考
	事 業 名		開きよ	トンネルその他	計				
	中山間地域総合整備事業								
支線 用排水路 1	4.2	0.190	647	--	647	ｺﾝｸﾘｰﾄ二次製品 U-450	1/20		
計	4.2	--	647	--	647				

4 . その他排水施設

該当なしにつき記載を省略

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1) 道路の総括表

(第19表 - 1)

項目 路線名	幅(有効)(m) × 延長(m)	構 造	付 帯 構 造 物			最急勾配 (%)	同左延長 (m)	最小曲 線半径 (m)	備 考
			名称	構造	数量(箇所)				
支線農道 1	4.0(3.5) × 875	アスファルト舗装	橋梁	コンクリート	1	22	46	-	
支線農道 2	4.0(3.5) × 647	アスファルト舗装	-	-	-	5	669	-	
支線農道 3	4.0(3.5) × 344	アスファルト舗装	橋梁	コンクリート	1	26	129	-	
支線農道 4	4.0(3.5) × 563	アスファルト舗装	橋梁	コンクリート	1	17	214	-	
支線農道 5	3.0(2.5) × 197	コンクリート舗装	-	-	-	23	138	-	
支線農道 6	3.0(2.5) × 172	コンクリート舗装	-	-	-	21	103	-	
支線農道 7	4.0(3.5) × 204	コンクリート舗装	-	-	-	23	105	-	
支線農道 8	4.0(3.5) × 167	コンクリート舗装	-	-	-	20	98	-	
計	3,163						1,502		

(2) 道路主要構造物

該当なしにつき記載を省略

2. 索道 該当なしにつき記載を省略

第4節 農用地造成

該当なしにつき記載を省略

第5節 洪水調節施設

該当なしにつき記載を省略

第6節 干拓施設

該当なしにつき記載を省略

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土 量 (m ³)	面 積 (ha)	土 量 (m ³)	
ほ場整備工区1	2.7	15a	6,000	1.9	7,000	
ほ場整備工区2	4.7	15a	10,200	3.7	11,500	
ほ場整備工区3	2.0	15a	4,000	1.7	4,250	
ほ場整備工区4	1.2	15a	2,800	1.0	2,750	
計	10.6	-	-	8.3	-	

(2) 末端用水路等

既存の畑かん施設は、当該部分のみ、原形復旧。

(3) 末端排水路等

道路側溝及びほ場内水路として整備。 規格 PU-300

2．暗渠排水

該当なしにつき記載を省略

3．客土

該当なしにつき記載を省略

4．除礫

該当なしにつき記載を省略

5．農地保全

路線名	工種	延長	構造等	備 考
獣害防止柵	鳥獣害侵入防止柵	8,885m	H = 2.3m 以上	
計		8,885m		

第 8 節 老朽ため池改修施設

該当なしにつき記載を省略

第 6 章 附帯工事計画

該当なしにつき記載を省略

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

1. 工事の着手及び完了の予定

工 期

着 手 平成 2 6 年度

完 了 令和 9 年度

2. 工程表

(単位 : 千円) (第 24 表)

年度 事業種目		H26 年	H27 年	H28 年	H29 年	H30 年	H31 年	R2 年	R3 年	R4 年	R5 年	R6 年	R7 年	R8 年	R9 年	計
主要工事	農業用 用排水施設	0	0	0	0	17,504	34,110	11,937	37	92	0	0	0	250	34	63,964
	農道	22,000	52,382	34,675	99,953	93,786	164,943	163,825	220,593	109,411	54,925	0	4,398	174,515	166,304	1,361,710
	ほ場整備	0	7,948	0	2,942	62,126	0	0	56,278	125,214	106,995	99,000	68,200	5,188	12,461	546,352
	農用地の 保全	0	16,671	14,824	18,108	30,083	26,445	0	28,893	461	0	0	0	40,048	29,103	204,636
事業費(税込)		22,000	77,001	49,499	121,003	203,499	225,498	175,762	305,801	235,178	161,920	99,000	72,598	220,001	207,902	2,176,662
同上百分率		1.01%	3.54%	2.27%	5.56%	9.35%	10.36%	8.07%	14.05%	10.80%	7.44%	4.55%	3.34%	10.11%	9.55%	100.00%

第 8 章 環境との調和への配慮

保全対象種の設定

該当なし

整備する環境条件と実施するエリア

該当なし

環境配慮の計画の内容

本地区の整備による影響を緩和するために、以下の環境配慮対策を行う。

- ・工事に伴う濁水が下流水路に流出しないよう、仮廻し水路の施工や排水ポンプの設置により汚濁水を影響のない場所へ迂回させて排水する、沈殿槽を設けるといった対策を行う。
- ・工事車両及び工事機械は、低騒音・低振動型で排ガス対策がされた機械を使用し、周辺へ影響を与えないようにする。
- ・施設整備にあたっては、現況石積みがある区間で区画境界を緑化または石積みを採用する等、周辺景観との調和に配慮して、景観保全を図る。
- ・施工時に保護すべき動植物が発見された場合は、一時的な捕獲・移動や保全区域への移植など、適切な措置を講ずる。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

本地区の換地計画は、農地の改良、開発、保全及び農地の集団化を目的とすると共に、用途、地積、等位その他の自然条件を総合的に勘案し、従前の土地に照応するように定めるものとする。

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表 - 1)

換地区の名称	換地区の所在	面積(ha)
1工区	笛吹市御坂町上黒駒地内	2.7
2工区	〃	4.7
3工区	〃	2.0
4工区	〃	1.2
計		10.6

2. 換地区を設定する理由

本地区の区画整理区域は、耕作者の土地所有状況、地形状況等を考慮し、1工区、2工区、3工区、4工区として設定する。

第3節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表 - 2)

換地区の名称	地積の基準
全換地区	換地交付の基準とする従前の土地は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。ただし、左記の日から1ヶ月以内に測量士、測量士補、または土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申請があった場合には、その申出のあった地積とする。

2. 用途別予定地積

(単位 : ha) (第25表 - 3)

用 途 換地区名 前後		非農用地区域外に換地する土地													非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一 般 国 有 地 等	総 合 計	
		田	畑	山 林 ・ 原 野	そ の 他	通常事業施行地域 に含める土地（令 第1条の9()書き）				本事業によって生 ずる土地改良施設 用地			創 設 農 用 地 計	合 計	特定用途用地			異 種 目 換 地	創設非農用地						合 計	国	県	市 町 村 等			合 計
						土 地 改 良 施 設	そ の 他	小 計	計	改 良 区 域	そ の 他	小 計			宅 地	そ の 他	計		化 農 業 施 設 合 理 化	農 業 生 活 上 の 必 要 な 施 設	経 営 合 理 化	公 用 ・ 公 共 用 地	宅 地 等	計							
1 工区	従前の土地	--	2.7	--	--	--	--	--	2.7	--	--	--	--	2.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2.7	
	換 地	--	1.9	--	--	--	--	--	1.9	--	0.8	0.8	--	2.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	2.7	
2 工区	従前の土地	--	4.0	0.1	--	--	0.5	0.5	4.6	--	--	--	--	4.6	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.1	0.1	--	4.7
	換 地	--	3.7	--	--	--	--	--	4.6	--	1.0	1.0	--	4.7	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	4.7	
3 工区	従前の土地	0.05	1.7	--	--	--	--	--	1.8	--	--	--	--	1.75	0.1	--	0.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.1	0.1	--	2.0
	換 地	0.04	1.7	--	--	--	--	--	1.7	--	--	--	--	1.74	0.1	--	0.1	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0.2	0.2	--	2.0
4 工区	従前の土地	0.5	0.5	--	--	--	--	--	1.0	--	--	--	--	1.0	0.1	--	0.1	--	--	--	--	--	--	0.1	--	--	0.1	0.1	--	1.2	
	換 地	0.5	0.5	--	--	--	--	--	1.0	--	--	--	--	1.0	0.1	--	0.1	--	--	--	--	--	--	0.1	--	--	0.1	0.1	--	1.2	
計	従前の土地	0.5	7.7	--	--	--	--	--	8.2	--	--	--	--	8.2	0.2	--	0.2	--	--	--	--	--	--	0.2	--	--	1.1	1.1	--	11.5	
	換 地	0.5	8.0	--	--	--	--	--	8.5	--	--	--	--	8.5	0.2	--	0.2	--	--	--	--	--	--	0.2	--	--	0.8	0.8	--	11.5	

3．農用地集団化の方針

(第25表 - 4)

換地区分	区分 地帯別、グループ別 団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	1戸当りの 目標団地数	区画畦畔 の取扱い
1工区	作物別集団化	従前地の密集した位置を中心に換地する。また、密集した位置がいくつかに分かれているときは、2ヶ所を限度として密集地を選んで換地する。また、位置の決定に当たっては、担い手農家の支援を考慮した換地をする。	1～2	畑：畦畔なし
2工区	〃	〃	〃	畑：畦畔なし
3工区	〃	〃	〃	田：移動畦畔 畑：畦畔なし
4工区	〃	〃	〃	田：移動畦畔 畑：畦畔なし

4．非農用地の換地の方法

(第25表 - 5)

換地区分	区分	用途	非農用地区域 の位置の概略	面積(m ²)	換地の手法	換地取得予定者	備考
2工区		原野	各々の従前地近辺	398	特定用途用地換地	従前所有者	
3工区		原野	各々の従前地近辺	592	特定用途用地換地	従前所有者	
4工区		原野	各々の従前地近辺	1268	特定用途用地換地	従前所有者	

第4節 土地評価及び精算の方法

1. 評価の方法

標準点を決めて点数制により通作距離、搬入の良否、圃場区画の広狭、形状の良否等について採点評価の方法により評価委員が評価する項目別配点方式による。

2. 清算の方法

土地改良事業による利益（増加額）を従前の土地の地積に比例配分し、その配分額を加えた額を換地交付基準額として、換地価格との清算を行う増価額清算方式（比例地積清算方式）による。

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表 - 6)

区 分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の認可決定予定年度	換地処分予定年度	備 考
1 工区	平成 3 0 年度	平成 3 1 年度	平成 3 1 年度	平成 2 8 年度 工事着手予定 平成 2 9 年度 工事完了予定
2 工区	平成 3 0 年度	平成 3 1 年度	平成 3 1 年度	平成 2 8 年度 工事着手予定 平成 2 9 年度 工事完了予定
3 工区	平成 2 9 年度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	平成 2 8 年度 工事着手予定 平成 2 8 年度 工事完了予定
4 工区	平成 2 9 年度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	平成 2 8 年度 工事着手予定 平成 2 8 年度 工事完了予定

第6節 換地処分の時期に関する特則

区画形状に係わる工事が全部完了し、工事後の土地について確定測量が行われた後においては、土地改良法第 89 条の 2 第 10 項で準用する第 54 条第 2 項ただし書きにより換地処分を行うことができるものとする。

第 10 章 事業費の総額及び内訳

(金額：百万円) (第26表)

区 分 \ 事業名		農業用排水 施設	農道	ほ場整備	農用地の保全		計	備 考
主 要 工 事		64	1,362	546	205		2,177	R6 年度単価
附 帯 工 事		--	--	--	--		--	
計		64	1,362	546	205		2,177	
関連事業 (参考)								
	計							

負 担 区 分

項 目	工 事 費				地 方 事 務 費			
	国	県	市	地 元	国	県	市	地 元
農 業 用 用 排 水	55%	30%	15%	0%	55%	30%	15%	0%
農 道	55%	30%	15%	0%	55%	30%	15%	0%
ほ 場 整 備 (整 地 ・ 換 地 費)	55%	30%	8.5%	6.5%	55%	30%	8.5%	6.5%
ほ 場 整 備 (整 地 ・ 換 地 以 外)	55%	30%	15%	0%	55%	30%	15%	0%
農 用 地 の 保 全	55%	30%	15%	0%	55%	30%	15%	0%

第 1 1 章 効 用

(第 2 7 表)

事業名	項 目	年総効果（便益）額 （千円/年）	現況年総農業所得額 （千円/年）	年総増加農業所得額 （千円/年）	備 考
	区 分				
経営体育成基盤整備事業	農業用排水施設	4,521	23,712	4,417	
	農 道	48,450	35,474	188	
	ほ 場 整 備	29,045	16,856	15,570	
	農 用 地 の 保 全	55,896	110,267	63,996	
	計	137,912	110,267	84,171	R7 年度単価

< 参考 >

総便益額（現在価値化）： 3,600百万円

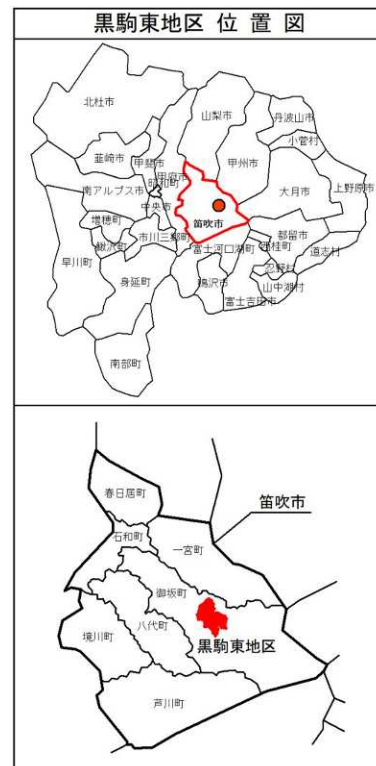
第 1 2 章 関連する事業

該当なしにつき記載を省略

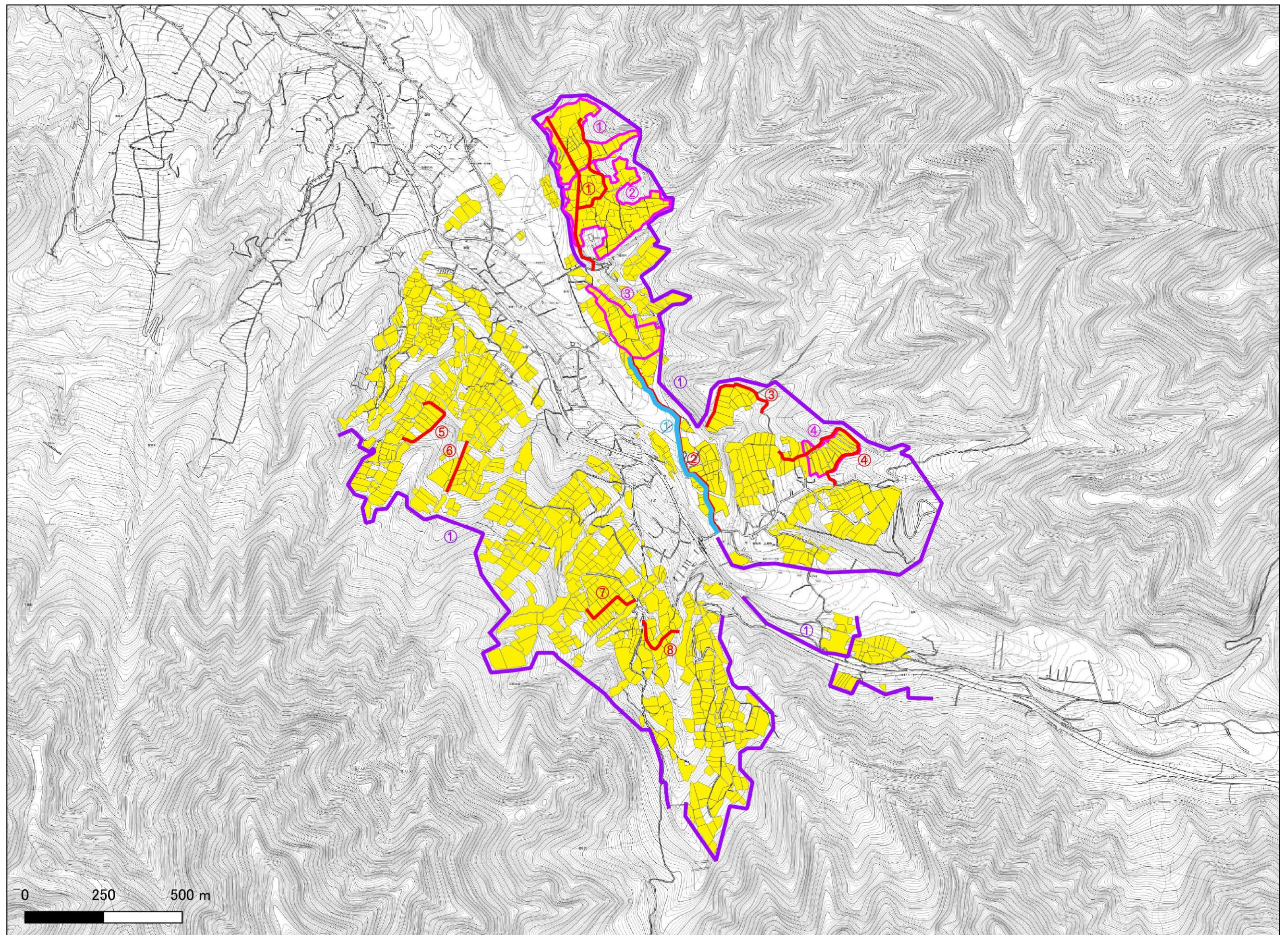
第 1 3 章 現況・計画図面

- 1．変更計画一般平面図
- 2．計画変更説明図

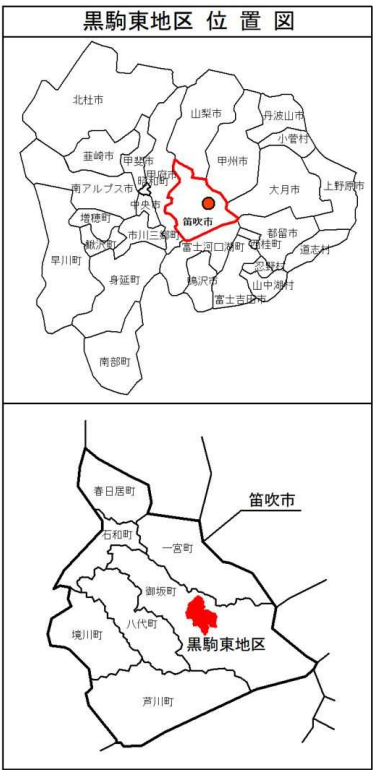
中山間地域総合整備事業(生産基盤型)
黒駒東地区 変更計画一般平面図(全体)



- 凡例
- 受益
 - ほ場整備
 - 農業用排水路
 - 農道
 - 鳥獣害防止柵



中山間地域総合整備事業(生産基盤型)
黒駒東地区 計画変更説明図(全体)



工種	路線名	事業量				事業費			
		变更前	变更后	増減	増減率	变更前	变更后	増減	増減率
用排水路	用排水路1号	669 m	647 m	△ 22 m	△ 3.3 %	16,100 千円	44,000 千円	27,900 千円	173.3 %
	用排水路2号	154 m	0 m	△ 154 m	△ 100.0 %	3,900 千円	0 千円	△ 3,900 千円	△ 100.0 %
	用排水路計	823 m	647 m	△ 176 m	△ 21.4 %	20,000 千円	44,000 千円	24,000 千円	120.0 %
農道	農道1号	1,052 m	875 m	△ 177 m	△ 16.8 %	296,000 千円	495,000 千円	199,000 千円	67.2 %
	農道2号	669 m	647 m	△ 22 m	△ 3.3 %	62,000 千円	58,400 千円	△ 3,600 千円	△ 5.8 %
	農道3号	343 m	344 m	1 m	0.3 %	54,000 千円	179,900 千円	125,900 千円	233.1 %
	農道4号	531 m	563 m	32 m	6.0 %	113,000 千円	105,100 千円	△ 7,900 千円	△ 7.0 %
	農道5号	249 m	197 m	△ 52 m	△ 20.9 %	26,000 千円	60,400 千円	34,400 千円	132.3 %
	農道6号	381 m	172 m	△ 209 m	△ 54.9 %	37,000 千円	12,900 千円	△ 24,100 千円	△ 65.1 %
	農道7号	209 m	204 m	△ 5 m	△ 2.4 %	17,000 千円	51,400 千円	34,400 千円	202.4 %
	農道8号	408 m	167 m	△ 241 m	△ 59.1 %	37,000 千円	7,900 千円	△ 29,100 千円	△ 78.6 %
	農道計	3,842 m	3,169 m	△ 673 m	△ 17.5 %	642,000 千円	971,000 千円	329,000 千円	51.2 %
	区画整理	区画整理1工区	3.0 ha	2.7 ha	△ 0.3 ha	△ 10.0 %	96,000 千円	123,500 千円	27,500 千円
区画整理2工区		5.1 ha	4.7 ha	△ 0.4 ha	△ 7.8 %	140,000 千円	210,000 千円	70,000 千円	50.0 %
区画整理3工区		2.0 ha	2.0 ha	0.0 ha	0.0 %	19,000 千円	39,300 千円	20,300 千円	106.8 %
区画整理4工区		1.4 ha	1.2 ha	△ 0.2 ha	△ 14.3 %	28,000 千円	52,200 千円	24,200 千円	86.4 %
区画整理計		11.5 ha	10.6 ha	△ 0.9 ha	△ 7.8 %	283,000 千円	425,000 千円	142,000 千円	50.2 %
鳥獣害防止柵		74.2 ha	74.2 ha	0.0 ha	0.0 %	153,000 千円	188,000 千円	35,000 千円	22.9 %
測量試験費						133,000 千円	217,000 千円	84,000 千円	63.2 %
用地買収補償費						116,000 千円	107,000 千円	△ 9,000 千円	△ 7.8 %
換地費						27,000 千円	27,000 千円	0 千円	0.0 %
総事業費						1,374,000 千円	1,979,000 千円	605,000 千円	44.0 %



令和7年度

中山間地域総合整備事業 変更計画

計画変更概要書

くろこまひがし
黒駒東地区

(山 梨 県)

関東農政局

令和7年度 計画変更希望 中山間地域総合整備事業 黒駒東地区
計画変更概要書

目 次

1. 計画変更様式

別記様式第2号		・・・・・・・・・・	1-1
様式-3	令和7年度 都道府県営土地改良事業計画変更（農用地開発・干拓関係を除く）	・・・・・・・・・・	1-2
様式第4号	計画変更概要表	・・・・・・・・・・	1-3
様式-4	令和7年度 中山間地域総合整備事業 計画変更概要表	・・・・・・・・・・	1-4
様式-4-1	令和7年度 都道府県営土地改良事業計画変更地区一覧表	・・・・・・・・・・	1-5
様式-4-2	計画変更概要表（全体概要）	・・・・・・・・・・	1-6
様式-4-3	令和7年度 中山間地域総合整備事業 計画変更地区別調書	・・・・・・・・・・	1-7
概-4〔変更前〕		・・・・・・・・・・	1-8
概-4〔変更後〕		・・・・・・・・・・	1-9
様式-5	計画変更の要旨	・・・・・・・・・・	1-10
様式-5-1	令和7年度 補助金を受ける農業農村整備事業（土地改良事業を除く。）の計画変更地区一覧表	・・・・・・・・・・	1-14
様式-5-2	補助金を受ける農業農村整備事業（土地改良事業を除く。）の計画変更地区概要表（全体概要）	・・・・・・・・・・	1-15
様式-5-2-1〔変更前〕	平成25年度 中山間地域総合整備事業 計画変更地区に係る経済効果の測定全体総括表	・・・・・・・・・・	1-16
様式-5-2-1〔変更後〕	令和7年度 中山間地域総合整備事業 計画変更地区に係る経済効果の測定全体総括表	・・・・・・・・・・	1-17
様式6	令和7年度 「変更計画の確定（法手続完了）状況報告」	・・・・・・・・・・	1-18

2. 経済効果変更前・変更後比較表

3. 変更後の計画概要表

添付図面

変更計画一般平面図

計画変更説明図

令和7年度 計画変更

中山間地域総合整備事業

計 画 変 更 様 式

くろこまひがし
黒駒東地区

(山 梨 県)

関 東 農 政 局

(別記様式第2号)

地区名	くろこま ひがし 黒駒東	局名	関東農政局		所在地	笛吹市御坂町上黒駒	
事業名	中山間地域総合整備事業 (生産基盤型)						
事業の経緯	採択年度	着工年度	当初計画確定		第1回 変更計画確定	令和6年度までの 進捗率 (事業費ベース)	
	平成25年度	平成26年度	平成26年3月29日		-	77.0 % (1,524,000 千円)	
項 目	現 計 画		変 更 計 画		増△減		備 考
受益面積	74.2 ha		74.2 ha		0.0 ha		
受益者数	149 戸		149 戸		0 戸		
事業費	1,511,400 千円 (1,374,000) 千円		2,176,900 千円 (1,979,000) 千円		665,500 千円 (605,000) 千円		事務費込み
投資効率	1.76		1.39		△ 0.37		
所得償還率	0.9%		1.5%		0.6%		
工期	平成26年度～令和7年度		平成26年度～令和9年度				
変更の要旨	○主要工事計画 (水路延長の20%以上の減) ・用排水路工における一部用地買収困難箇所の事業量減 ○事業費の変動 (総事業費10%以上の増) ・農道工における地質調査結果に基づく橋台の杭基礎の追加や区画整理工における 地元協議による盛土量増加等による事業費の増						
変更項目及び要件	項目	現計画	変更計画	増△減	増△減の内訳又は理由		
主要工事計画 〔水路延長の20%以上の増減〕	用排水路工	823 m (2路線)	647 m (1路線)	△ 176 m (△1路線)	一部用地買収困難 176 / 823 *100 = ##### >20%		
事業費の変動 〔10%以上の増減〕		1,374,000	1,979,000	605,000	自然増 264,000 千円 事業量変更 △ 212,000 千円 工法変更 553,000 千円 その他 0 千円 変動率 $\frac{1,979,000-(1,374,000+264,000)}{1,374,000}$ = 24.8 % > 10%		

令和7年度 都道府県営土地改良事業計画変更（農用地開発・干拓関係を除く）

（様式－3）

事業名	県名	地区名	所在地	着工年度	区分	受益面積 ha	主要工事	事業費		進捗率 %	計画変更事項	備考
								百万円	10a当り 千円			
中山間地域総合整備事業	山梨県	黒駒東	笛吹市御坂町上黒駒	平成26年度	前	74.2	用排水路 L = 823 m 農道 L = 3,842 m 区画整理 A = 11.5 ha 鳥獣侵入防止柵 L = 10,141 m	1,374	1,852	77.0	○主要工事計画（水路延長の20%以上の減） ○事業費の変動（総事業費10%以上の増）	
					後	74.2	用排水路 L = 647 m 農道 L = 3,169 m 区画整理 A = 10.6 ha 鳥獣侵入防止柵 L = 8,885 m	1,979	2,667			

様式第4号 計画変更概要表

地方農政局		関東		県名		山梨		地区名		黒駒東	
所在地		笛吹市御坂町上黒駒						事業目的		中山間地域総合整備事業	
採択年度	平成25年度	着工年度	平成26年度	計画確定年月日	平成26年3月29日		水系名	—			
受益面積 (ha)	変更前					変更後					
	水田	畑	樹園地	市街地・他	計	水田	畑	樹園地	市街地・他	計	
	—	—	74.2	(1.9)	74.2	—	—	74.2	(1.9)	74.2	
事業費 (千円)			本事業		関連事業		計		10a当り		
			国営・県営		その他						
	変更前	1,374,000		9,000				1,383,000		1,864	
	変更後	1,979,000		0				1,979,000		2,667	
稲転率 (%)	変更前	—		農振地域指定		平成17年9月					
	変更後	—		農振計画策定		昭和49年3月22日					
地区略図											

計画内容	変 更 前			変 更 後				
	土地基盤を整備することにより、農用地の利用効率の向上、農業生産性の向上、農産物の円滑な輸送を図るとともに、観光農園や観光資源等の地域資源を活用した都市との交流の促進、ワイン産業や観光産業との連携を推進する。							
主要工事	事業名	事業量	主要工事諸元	事業名	事業量	主要工事諸元		
	用排水路	823 m		用排水路	647 m			
	農道	3,842 m		農道	3,169 m			
	区画整理	11.5 ha		区画整理	10.6 ha			
	鳥獣侵入防止柵	10,141 m		鳥獣侵入防止柵	8,885 m			
効果等	変更前	作物名	増減要因	効果発生面積(ha)	10a当り収量(kg)		増産量(t)	
					現況	計画		
		もも	湿害防止	43.8	1,495	1,615	52.6	
		すもも	湿害防止	2.2	874	926	1.1	
		ぶどう	湿害防止	26.0	1,164	1,257	24.2	
	変更後	うめ	湿害防止	2.2	423	470	1.0	
効果等	もも	湿害防止	40.8	915	984	28.2		
	すもも	湿害防止	3.0	636	677	1.2		
	ぶどう	湿害防止	29.7	895	962	19.9		
	うめ	湿害防止	0.7	352	396	0.3		
共同振分			現計画	変更計画			現計画	変更計画
	作物生産効果		64,229千円	60,299千円	国土造成効果		—	—
	品質向上効果		5,391千円	3,500千円	非農用地等創設効果		—	—
	営農経費節減効果		25,314千円	23,416千円	災害防止効果(公共)		—	—
	維持管理費節減効果		△3,269千円	△4,807千円	水源かん養効果		—	—
	走行経費節減効果		66,696千円	46,356千円	景観・環境保全効果		—	—
	耕作放棄防止効果		—	—	都市・農村交流効果		—	—
	災害防止効果(農業)		3,236千円	3,513千円	国産農産物供給効果		—	5,635千円
	農業労働環境改善効果		—	—	年総効果額		161,597千円	137,912千円
	災害防止効果(一般)		—	—	年償還額		1,731千円	2,713千円
	地域用水効果		—	—	総便益額		2,736,590千円	3,600,304千円
	一般交通経費節減効果		—	—	総費用総便益比		1.76	1.39
	地積確定効果		—	—	所得償還率		0.9%	2.5%

令和7年度 中山間地域総合整備事業 計画変更概要表

(様式－４)

局名				関東			フリガナ 地区名		クロコマヒガシ 黒駒東			フリガナ 関係市町村		フエフキシ 笛吹市 ミサカチヨウ 御坂町											
事業経緯							事業計画の変更内容											農振関係							
項目		内容		項目			変更前			変更後			特記事項						項目		変更前	変更後			
採択年度		平成25年度		受益面積	水田			－ ha			－ ha			受益面積の増減 (74.2－74.2) ÷ 74.2 = 0% < 20%						受益面積	水田		－	－	
					畑			－ ha			－ ha										畑		－	－	
全体実施設計		－			樹園地			74.2 ha			74.2 ha			主要工事計画 用排水路 (647－823) ÷ 823 = 21.4% ≥ 20%							樹園地		74.2	74.2	
					その他			(1.9) ha			(1.9) ha										その他		1.9	1.9	
着工年度		平成26年度			合計			74.2 ha			74.2 ha			農道 (3,169－3,842) ÷ 3,842 = 17.5% < 20%							合計		76.1	76.1	
第1回変更		－		事業費	本事業			1,374 百万円			1,979 百万円									区画整理 (10.6－11.5) ÷ 11.5 = 7.8% < 20%					
					関連事業			9 百万円			－ 百万円			農用地外		1.9	1.9								
				合計			1,383 百万円			1,979 百万円			鳥獣侵入防止柵 (74.2－74) ÷ 74.2 = 0% < 20%						農振区域外			－	－		
法手続		平成25年度		10a当り事業費(本事業)			1,852 千円			2,667 千円									新規編入区域						農用地
				10a当り事業費(合計)			1,864 千円			2,667 千円			事業費の変動 自然増 264,000 千円 工法変更 553,000 千円 事業量 △212,000 千円 その他 － 千円 変動率 24.8 % > 10%												農用地外
計画確定		平成26年3月29日		投資効率			1.76			1.39									備考 土地基盤を整備することにより、農用地の利用効率の向上、農業生産性の向上、農産物の円滑な輸送を図るとともに、観光農園や観光資源等の地域資源を活用した都市との交流の促進、ワイン産業や観光産業との連携を推進する。						
				農家負担率			6.5 %			6.5 %															
同意率(第1回)				所得償還率			0.9 %			2.5 %															
		/		10a当り年償還額			2.3 千円			3.7 千円															
計画変更時 有資格者数		149 人		10a当り年増加所得額			225.7 千円			113.4 千円															
事業進捗率 (令和6年度まで)		77.0 %		主要工事	用排水路			823 m			647 m														
					農道			3,842 m			3,169 m														
					区画整理			11.5 ha			10.6 ha														
施工区分 (令和6年度まで)		1,524,000 千円			鳥獣侵入防止柵			10,141 m			8,885 m														
変更後完了 予定年度		令和9年度																							
																			作物名		変更前	変更後			
																			ha		ha				
																			もも		43.8	40.8			
																			ぶどう		26.0	29.7			
																			うめ		2.2	0.7			
変更前				823	25,000	30	3,842	804,000	209	11.5	354,000	30,783	10,141	191,000	19					1,374,000					
変更後				647	58,000	90	3,169	1,238,000	391	10.6	497,000	46,887	8,885	186,000	21					1,979,000					
増△減				△176	33,000	60	△673	434,000	182	△1	143,000	16,104	△1,256	△5,000	2					605,000					

令和7年度 都道府県営土地改良事業計画変更地区一覧表

様式-4-1

[illegible]

計画変更概要表(全体概要)

様式-4-2

局名		関東		県名 (支庁名)		山梨県		フリガナ 地区名		クロコマヒガシ 黒駒東		土地利用生産計画	地目		現計画				変更計画														
															主要作物		現況		計画		主要作物		現況		計画								
															作付面積 (ha)		単収 (kg/10a)		作付面積 (ha)		単収 (kg/10a)		作付面積 (ha)		単収 (kg/10a)								
所在地		笛吹市御坂町上黒駒																															
事業名		中山間地域総合整備事業																															
採択年度		H25		完了予定 年度		現計画 R7		変更計画 R9		現計画 確定年月日		H25. 3. 29		変更計画 確定年月日																			
関連事業		—																															
受益面積 (ha)			現計画		変更計画		増減		増減 (%)		備考		環境との調和への配慮	マスタープラン等の策定		現計画における配慮内容				変更計画における配慮内容													
	全体		74. 2		74. 2		0. 0		0. 0					御坂町		平成14年7月																	
	用排水路		5. 2		4. 2		△1. 0		△19. 2																								
	農道		22. 8		21. 0		△1. 8		△7. 9																								
	区画整理		10. 2		9. 1		△1. 1		△10. 8																								
鳥獣侵入防止柵		74. 2		74. 2		0. 0		0. 0		重複率100%				環境創造区域		該当なし																	
														環境配慮区域		残事業分については、生態系に配慮した構造・施工とする。																	
事業費 (百万円)		現計画		本事業		関連事業		計		本事業10a当り		備考		効果項目別内訳		現計画(千円)		変更計画(千円)				現計画		変更計画		備考							
		変更計画		1, 374		9		1, 383		1, 864 千円						効果額		増加所得額		効果額		増加所得額											
		国		1, 979		—		1, 979		2, 667 千円						64, 229		69, 121		60, 299		63, 775		年償還額		(千円/年)							
負担額 (百万円)		現計画		756		412		184		23		30, 997				25, 314		25, 314		23, 416		23, 416		10a当り 年償還額		2, 333		3, 656					
		変更計画		986		537		189		80		107, 817				維持管理費節減効果		△3, 269		△2, 290		△4, 807		△3, 319		(円/年)							
計画内容		現計画		(計画書の概要を記載)		土地基盤を整備することにより、農用地の利用効率の向上、農産物の円滑な輸送を図るとともに、観光農園や観光資源等の地域資源を活用した都市との交流の促進、ワイン産業や観光産業との連携を推進する。		変更計画		土地基盤を整備することにより、農用地の利用効率の向上、農産物の円滑な輸送を図るとともに、観光農園や観光資源等の地域資源を活用した都市との交流の促進、ワイン産業や観光産業との連携を推進する。				走行経費節減効果		66, 696		66, 696		46, 356		—		所得償還率		(%)		0. 9		2. 5			
		主要工事		(主要工種を記載)		用排水路		823 m		用排水路		647 m				耕作放棄防止効果		—		—		—		—		総便益額		(百万円)		2, 737		3, 600	
				農道		3, 842 m		農道		3, 169 m						災害防止効果(農業)		3, 236		3, 236		3, 513		—									
				区画整理		11. 5 ha		区画整理		10. 6 ha						農業労働環境改善効果		—		—		—		—									
				鳥獣侵入防止柵		10, 141 m		鳥獣侵入防止柵		8, 885 m						災害防止効果(一般)		—		—		—		—									
三条資格者数		現計画		用排水路		農道		区画整理		鳥獣侵入防止柵				重複		全体																	
		変更計画		109		186		73		(149)				368		149																	
変更手続		公告年月日		決定年月日		縦覧開始		縦覧完了		異議申立		同意率		備考																			
その他事業の変更		事業名		現計画		変更計画																											

注1：変更手続の欄には、手続結果を記載し、予定の場合は括弧書きで記載する。（公文報告の様式に記載する事項を記載する。）

注2：その他事業の変更の欄は、関連する事業（ソフト等を含む）の変更がある場合に記入する。（ハードの場合は特記する事項（国営の事業計画やその他関連事業の大幅な変更）がある場合のみ）

注3：マスタープラン等の策定の欄については、事業計画との整合を図った時点のものを記載する。計画変更時点に改訂版との整合を図ったものについては、改訂を記載する。

注4：マスタープラン等の策定の欄について、H13年度以前の採択地区で現計画策定時にマスタープラン等の整合を図っていない場合については、無記入とする。

注5：配慮内容の欄について、H13年度以前の採択地区については、実施段階での環境への取り組み等があれば記載する。（環境創造区域、環境配慮区域の区分は行わない。）

令和7年度 中山間地域総合整備事業 計画変更地区別調書
(法2条事業名：農業用排水施設、農業用道路、農用地の保全、区画整理)

作成年月日： R7.12.9

地区名： 黒駒東

1. 法手続

当初	法85条(申請)	H25.2.3
	法86条(適否の決定)	
	法87条(計画の確定)	H25.3.29
	確定総事業費	1,374,000 千円
	同意率	81.0 %

計画変更	区分	第1回	第2回	第3回	第4回
	法87条の3第1項(変更計画概要公告)				
	法87条の3第6項(事業計画変更公告)				
	法87条の3第6項(計画確定)				
	確定総事業費	1,979,000 千円			
	同意率				

2. 変更内容

項目		事業種	変更前	変更後	計画変更要件										備考
					増		減		増△減		該当要件	理由			
					変動量	変動率	変動量	変動率	変動量	変動率					
面積の変更	受益面積 (ha)	全体	74.2	74.2	—		—		—	0.0 %					
	事業目的別面積の 変更 (ha)	用排水路	5.2	4.2	—		0.4		△1.0	△19.2 %					
		農道	22.8	21.0	—		1.8		△1.8	△7.9 %					
		区画整理	10.2	9.1	—		—		△1.1	△10.8 %					
		鳥獣侵入防止柵	74.2	74.2	—		—		—	0.0 %					
主要工事計画の変更	用排水路		823	647					△176	△21.4 %	20%以上の減	相続により用地買収困難	(m)		
	農道		3,842	3,169					△673	△17.5 %		相続多数で用地買収困難	(m)		
	区画整理		11.5	10.6					△0.9	△7.8 %			(ha)		
	鳥獣侵入防止柵		10,141	8,885					△1,256	△12.4 %		他事業路線との接続	(m)		
事業費の変更		現計画		変更計画		増△減		自然 増(減)	事業量変更			工法変更		その他	
		事業量 (m, ha)	事業費 (千円)	事業量 (m, ha)	事業費 (千円)	事業量 (m, ha)	事業費 (千円)	事業費 (千円)	事業量 (m, ha)	事業費 (千円)	変更理由	事業費 (千円)	変更理由	事業費 (千円)	変更理由
【全体計画】			1,374,000		1,979,000		605,000	264,000		△212,000		553,000		—	
【工種別】															
用排水路		823	20,000	647	44,000	△176	24,000	30,000	△176	△6,000	相続により用地買収困難				
農道		3,842	642,000	3,169	971,000	△673	329,000	111,000	△673	△159,000	相続多数で用地買収困難	377,000	杭基礎追加① 路床安定工追加③⑤⑦		
区画整理		11.5	283,000	10.6	425,000	△0.9	142,000	61,000	△0.9	△11,000		92,000	盛土量増加①②		
鳥獣侵入防止柵		10,141	153,000	8,885	188,000	△1,256	35,000	62,000	△1,256	△27,000	他事業路線との接続				
測量試験費			133,000		217,000		84,000	—				84,000	上記工法変更による		
用地買収補償費			116,000		107,000		△9,000	—		△9,000					
換地費			27,000		27,000		—	—				—			

(その他)

共通様式は、(計画変更-1～計画変更-3)までとするが、その他、変更計画の概要が分かるもの及び変更計画の効果算定資料等を添付する。(各事業担当の指示による)

変更前

[概－４]

事業内容	事業種類	単価	事業量	事業費	受益面積等	効用										
	農業生産基盤用排水路	(千円) 24	L = 823 m	(千円) 20,000	(ha) 5.2		工期	平成26年度 ～ 平成31年度 6カ年								
	農道	167	L = 3,842 m	642,000	22.8			費用の負担方法	事業区分	事業種類	負担区分(%)				予定管理者	予定管理方法
	区画整理	24,609	A = 11.5 ha	283,000	10.2						国	都道府県	市町村	その他		
	鳥獣侵入防止柵	15	L = 10,141 m	153,000	74.2	中山間地域総合整備			用排水路	55.0	30.0	15.0	—	地元管理組合	維持管理規定	
	小計			1,098,000	農道		55.0		30.0	15.0	—	地元管理組合	維持管理規定			
					区画整理		55.0	30.0	8.5	6.5	地元管理組合	維持管理規定				
					鳥獣侵入防止柵		55.0	30.0	15.0	—	地元管理組合	維持管理規定				
	特認					資金計画	地元負担区分	負担金 (千円)	資金調達区分			備考 (資金名簿)				
									自己資金	起債又は借入金	受益者負担金					
							笛吹市	206,100	183,090		23,010					
							その他			133,000						
	測量及び試験費															
						用地買収補償費										
換地費			27,000		法手続き											
小計			276,000													
合計			1,374,000													

事業内容	事業種類	単価	事業量	事業費	受益面積等	効用											
	農業生産基盤用排水路	(千円) 68	L = 647 m	(千円) 44,000	(ha) 4.2		工期	平成26年度 ～ 令和9年度 14カ年									
	農道	306	L = 3,169 m	971,000	21.0			費用の負担方法	事業区分	事業種類	負担区分(%)				予定管理者	予定管理方法	
	区画整理	40,094	A = 10.6 ha	425,000	9.1						国	都道府県	市町村	その他			
	鳥獣侵入防止柵	21	L = 8,885 m	188,000	74.2	中山間地域総合整備			用排水路	55.0	30.0	15.0	—	地元管理組合	維持管理規定		
	小計			1,628,000			農道		55.0	30.0	15.0	—	地元管理組合	維持管理規定			
							区画整理	55.0	30.0	8.5	6.5	地元管理組合	維持管理規定				
							鳥獣侵入防止柵	55.0	30.0	15.0	—	地元管理組合	維持管理規定				
	特認					資金計画	地元負担区分	負担金 (千円)	資金調達区分			備考 (資金名簿)					
									自己資金	起債又は借入金	受益者負担金						
												笛吹市	296,850	264,545		32,305	
	その他																
	測量及び試験費				217,000												
用地買収補償費				107,000													
換地費				27,000													
小計				351,000		法手続き											
合計				1,979,000													

該 当 項 目	変 更 を 要 す る 理 由	変 更 内 容	備 考																									
第3条2項 (1)面積の変更 ア 事業施工にかかる地域の変更であってこれに伴う受益の増又は減が10%以上となる場合。ただし、受益面積の増又は減が10haに満たない場合はこの限りでない。	受益面積の変更 …… 該当なし 0.0% < 10%	<table><tr><th></th><th>変 更 前</th><th>変 更 後</th><th>増 減</th><th>増 減 率</th></tr><tr><td>全体</td><td>74.2 ha</td><td>74.2 ha</td><td>0.0 ha</td><td>0.0 %</td></tr></table>		変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率	全体	74.2 ha	74.2 ha	0.0 ha	0.0 %																
	変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率																								
全体	74.2 ha	74.2 ha	0.0 ha	0.0 %																								
イ 事業目的別面積又は造成農地の利用区分別面積のそれぞれの増減が20%以上となる場合及びその位置が著しく変動する場合。ただし、それぞれの増減が受益面積全体の10%又は10haに満たない場合はこの限りでない。	事業目的別面積の変更……該当なし ①用排水路 …… 該当なし 19.2% < 20% ②農 道 …… 該当なし 7.9% < 20% ③区画整理 …… 該当なし 10.8% < 20% ④鳥獣害防止柵 …… 該当なし 0.0% < 20%	<table><tr><th>工 種</th><th>変 更 前</th><th>変 更 後</th><th>増 減</th><th>増 減 率</th></tr><tr><td>用排水路</td><td>5.2 ha</td><td>4.2 ha</td><td>△ 1.0 ha</td><td>△ 19.2 %</td></tr><tr><td>農道</td><td>22.8 ha</td><td>21.0 ha</td><td>△ 1.8 ha</td><td>△ 7.9 %</td></tr><tr><td>区画整理</td><td>10.2 ha</td><td>9.1 ha</td><td>△ 1.1 ha</td><td>△ 10.8 %</td></tr><tr><td>鳥獣害防止柵</td><td>74.2 ha</td><td>74.2 ha</td><td>0.0 ha</td><td>0.0 %</td></tr></table>	工 種	変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率	用排水路	5.2 ha	4.2 ha	△ 1.0 ha	△ 19.2 %	農道	22.8 ha	21.0 ha	△ 1.8 ha	△ 7.9 %	区画整理	10.2 ha	9.1 ha	△ 1.1 ha	△ 10.8 %	鳥獣害防止柵	74.2 ha	74.2 ha	0.0 ha	0.0 %	
工 種	変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率																								
用排水路	5.2 ha	4.2 ha	△ 1.0 ha	△ 19.2 %																								
農道	22.8 ha	21.0 ha	△ 1.8 ha	△ 7.9 %																								
区画整理	10.2 ha	9.1 ha	△ 1.1 ha	△ 10.8 %																								
鳥獣害防止柵	74.2 ha	74.2 ha	0.0 ha	0.0 %																								

(様式－５)

計 画 変 更 の 要 旨

黒駒東地区

該 当 項 目	変 更 を 要 す る 理 由	変 更 内 容	備 考																																																		
第3条2項 (2)主要工事計画の変更 農林水産省告示第1272号 農林水産大臣が定める主要工事のうち 一 (二)農業用排水路 イ（ア）総延長の20%以上の変更	用排水路延長の変更 …… 該当あり 21.4% > 20% ・精査及び用地買収困難路線の廃止 による延長の減。	<table><tr><th>路 線 名</th><th>変 更 前</th><th>変 更 後</th><th>増 減</th><th>増 減 率</th></tr><tr><td>用排水路1号</td><td>669 m</td><td>647 m</td><td>△ 22 m</td><td>△ 3.3 %</td></tr><tr><td>用排水路2号</td><td>154 m</td><td>0 m</td><td>△ 154 m</td><td>△ 100.0 %</td></tr><tr><td>合計</td><td>823 m</td><td>647 m</td><td>△ 176 m</td><td>△ 21.4 %</td></tr></table>	路 線 名	変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率	用排水路1号	669 m	647 m	△ 22 m	△ 3.3 %	用排水路2号	154 m	0 m	△ 154 m	△ 100.0 %	合計	823 m	647 m	△ 176 m	△ 21.4 %																															
路 線 名	変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率																																																	
用排水路1号	669 m	647 m	△ 22 m	△ 3.3 %																																																	
用排水路2号	154 m	0 m	△ 154 m	△ 100.0 %																																																	
合計	823 m	647 m	△ 176 m	△ 21.4 %																																																	
(三)農業用道路 イ（ア）総延長の20%以上の変更	農道延長の変更 …… 該当なし 17.5% < 20%	<table><tr><th>路 線 名</th><th>変 更 前</th><th>変 更 後</th><th>増 減</th><th>増 減 率</th></tr><tr><td>農道1号</td><td>1,052 m</td><td>875 m</td><td>△ 177 m</td><td>△ 16.8 %</td></tr><tr><td>農道2号</td><td>669 m</td><td>647 m</td><td>△ 22 m</td><td>△ 3.3 %</td></tr><tr><td>農道3号</td><td>343 m</td><td>344 m</td><td>1 m</td><td>0.3 %</td></tr><tr><td>農道4号</td><td>531 m</td><td>563 m</td><td>32 m</td><td>6.0 %</td></tr><tr><td>農道5号</td><td>249 m</td><td>197 m</td><td>△ 52 m</td><td>△ 20.9 %</td></tr><tr><td>農道6号</td><td>381 m</td><td>172 m</td><td>△ 209 m</td><td>△ 54.9 %</td></tr><tr><td>農道7号</td><td>209 m</td><td>204 m</td><td>△ 5 m</td><td>△ 2.4 %</td></tr><tr><td>農道8号</td><td>408 m</td><td>167 m</td><td>△ 241 m</td><td>△ 59.1 %</td></tr><tr><td>合計</td><td>3,842 m</td><td>3,169 m</td><td>△ 673 m</td><td>△ 17.5 %</td></tr></table>	路 線 名	変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率	農道1号	1,052 m	875 m	△ 177 m	△ 16.8 %	農道2号	669 m	647 m	△ 22 m	△ 3.3 %	農道3号	343 m	344 m	1 m	0.3 %	農道4号	531 m	563 m	32 m	6.0 %	農道5号	249 m	197 m	△ 52 m	△ 20.9 %	農道6号	381 m	172 m	△ 209 m	△ 54.9 %	農道7号	209 m	204 m	△ 5 m	△ 2.4 %	農道8号	408 m	167 m	△ 241 m	△ 59.1 %	合計	3,842 m	3,169 m	△ 673 m	△ 17.5 %	
路 線 名	変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率																																																	
農道1号	1,052 m	875 m	△ 177 m	△ 16.8 %																																																	
農道2号	669 m	647 m	△ 22 m	△ 3.3 %																																																	
農道3号	343 m	344 m	1 m	0.3 %																																																	
農道4号	531 m	563 m	32 m	6.0 %																																																	
農道5号	249 m	197 m	△ 52 m	△ 20.9 %																																																	
農道6号	381 m	172 m	△ 209 m	△ 54.9 %																																																	
農道7号	209 m	204 m	△ 5 m	△ 2.4 %																																																	
農道8号	408 m	167 m	△ 241 m	△ 59.1 %																																																	
合計	3,842 m	3,169 m	△ 673 m	△ 17.5 %																																																	

該 当 項 目	変 更 を 要 す る 理 由	変 更 内 容					備 考																														
(四)農用地の保全又は利用上必要な施設 イ 受益面積の20%以上の変更	鳥獣害防止柵受益面積の変更 …… 該当なし 0.0% < 20%	<table><tr><th>路 線 名</th><th>変 更 前</th><th>変 更 後</th><th>増 減</th><th>増 減 率</th></tr><tr><td>鳥獣害防止柵</td><td>74.2 ha</td><td>74.2 ha</td><td>0.0 ha</td><td>0.0 %</td></tr></table>					路 線 名	変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率	鳥獣害防止柵	74.2 ha	74.2 ha	0.0 ha	0.0 %																					
		路 線 名	変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率																															
鳥獣害防止柵	74.2 ha	74.2 ha	0.0 ha	0.0 %																																	
(五)農用地の改良又は保全のため必要な施設 イ 受益面積の20%以上の変更	区画整理受益面積の変更 …… 該当なし 10.8% < 20%	<table><tr><th>路 線 名</th><th>変 更 前</th><th>変 更 後</th><th>増 減</th><th>増 減 率</th></tr><tr><td>区画整理1工区</td><td>2.8 ha</td><td>2.2 ha</td><td>△ 0.6 ha</td><td>△ 21.4 %</td></tr><tr><td>区画整理2工区</td><td>4.6 ha</td><td>4.1 ha</td><td>△ 0.5 ha</td><td>△ 10.9 %</td></tr><tr><td>区画整理3工区</td><td>1.7 ha</td><td>1.7 ha</td><td>0.0 ha</td><td>0.0 %</td></tr><tr><td>区画整理4工区</td><td>1.1 ha</td><td>1.1 ha</td><td>0.0 ha</td><td>0.0 %</td></tr><tr><td>合計</td><td>10.2 ha</td><td>9.1 ha</td><td>△ 1.1 ha</td><td>△ 10.8 %</td></tr></table>					路 線 名	変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率	区画整理1工区	2.8 ha	2.2 ha	△ 0.6 ha	△ 21.4 %	区画整理2工区	4.6 ha	4.1 ha	△ 0.5 ha	△ 10.9 %	区画整理3工区	1.7 ha	1.7 ha	0.0 ha	0.0 %	区画整理4工区	1.1 ha	1.1 ha	0.0 ha	0.0 %	合計	10.2 ha	9.1 ha	△ 1.1 ha	△ 10.8 %	
		路 線 名	変 更 前	変 更 後	増 減	増 減 率																															
		区画整理1工区	2.8 ha	2.2 ha	△ 0.6 ha	△ 21.4 %																															
		区画整理2工区	4.6 ha	4.1 ha	△ 0.5 ha	△ 10.9 %																															
		区画整理3工区	1.7 ha	1.7 ha	0.0 ha	0.0 %																															
		区画整理4工区	1.1 ha	1.1 ha	0.0 ha	0.0 %																															
		合計	10.2 ha	9.1 ha	△ 1.1 ha	△ 10.8 %																															

該 当 項 目	変 更 を 要 す る 理 由	変 更 内 容	備 考																																																						
第3条2項 (3)事業費の変更 農林水産省告示第1272号 三 農林水産大臣が定める主要工事計画に関わる 事業費の10%以上の変動	総事業費の変更 …… 該当あり 24.8% > 10% ・農道工における地質調査結果に基づく橋台の杭基礎の追加や区画整理工における地元協議による盛土量増加等による事業量の増。	<div>単位：千円</div> <table><tr><th>工種</th><th>変更前</th><th>変更後</th><th>自然増</th><th>工法変更</th><th>事業量変更</th></tr><tr><td>用排水路</td><td>20,000</td><td>44,000</td><td>30,000</td><td>0</td><td>△ 6,000</td></tr><tr><td>農道</td><td>642,000</td><td>971,000</td><td>111,000</td><td>377,000</td><td>△ 159,000</td></tr><tr><td>区画整理</td><td>283,000</td><td>425,000</td><td>61,000</td><td>92,000</td><td>△ 11,000</td></tr><tr><td>鳥獣害防止柵</td><td>153,000</td><td>188,000</td><td>62,000</td><td>0</td><td>△ 27,000</td></tr><tr><td>測量試験費</td><td>133,000</td><td>217,000</td><td>0</td><td>84,000</td><td>0</td></tr><tr><td>用地買収補償費</td><td>116,000</td><td>107,000</td><td>0</td><td>0</td><td>△ 9,000</td></tr><tr><td>換地費</td><td>27,000</td><td>27,000</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>1,374,000</td><td>1,979,000</td><td>264,000</td><td>553,000</td><td>△ 212,000</td></tr></table> <div>当初事業費 = 1,374,000 千円</div> <div>変更事業費 = 1,979,000 千円</div> <div>自然増 = 264,000 千円</div> <div>工法変更 = 553,000 千円</div> <div>事業量変更 = △212,000 千円</div> <div>変動率 = $\frac{\text{変更事業費}-(\text{当初事業費}+\text{自然増減}+\text{その他})}{\text{当初事業費}}$</div> <div> = $\frac{1,979,000-(1,374,000+264,000)}{1,374,000}$</div> <div> = 24.8% > 10%</div>	工種	変更前	変更後	自然増	工法変更	事業量変更	用排水路	20,000	44,000	30,000	0	△ 6,000	農道	642,000	971,000	111,000	377,000	△ 159,000	区画整理	283,000	425,000	61,000	92,000	△ 11,000	鳥獣害防止柵	153,000	188,000	62,000	0	△ 27,000	測量試験費	133,000	217,000	0	84,000	0	用地買収補償費	116,000	107,000	0	0	△ 9,000	換地費	27,000	27,000	0	0	0	合計	1,374,000	1,979,000	264,000	553,000	△ 212,000	
工種	変更前	変更後	自然増	工法変更	事業量変更																																																				
用排水路	20,000	44,000	30,000	0	△ 6,000																																																				
農道	642,000	971,000	111,000	377,000	△ 159,000																																																				
区画整理	283,000	425,000	61,000	92,000	△ 11,000																																																				
鳥獣害防止柵	153,000	188,000	62,000	0	△ 27,000																																																				
測量試験費	133,000	217,000	0	84,000	0																																																				
用地買収補償費	116,000	107,000	0	0	△ 9,000																																																				
換地費	27,000	27,000	0	0	0																																																				
合計	1,374,000	1,979,000	264,000	553,000	△ 212,000																																																				

令和7年度 補助金を受ける農業農村整備事業(土地改良事業を除く。)の計画変更地区一覧表

様式-5-1

事業名	県名	地区名	所在地	着工年度	完了年度		事業費 (百万円)		受益面積 (ha)		計画変更年度			要件			投資効率		主要工事計画				進捗率 (R6迄) (%)	局の審査結果 留意事項 及び 計画変更概要
					当初	変更	変更前	変更後	変更前	変更後	1回	2回	3回	面積 の変動	事業費 の変動	主著 しい 工事 の変 更			変更前		変更後			
					工種	数量	工種	数量																
中山間地域総合整備事業	山梨県	黒駒東	笛吹市御坂町上黒駒	H26	R7	R9	1,374	1,979	74.2	74.2	令和7年度				○	○			用排水路 農道 区画整理 鳥獣侵入防止柵	823 m 3,842 m 11.5 ha 10,141 m	用排水路 農道 区画整理 鳥獣侵入防止柵	647 m 3,169 m 10.6 ha 8,885 m	77.0	

補助金を受ける農業農村整備事業(土地改良事業を除く。)の計画変更地区概要表(全体概要)

様式-5-2

局名		関東		県名 (支庁名)		山梨県		フリガナ 地区名		クロコマヒガシ 黒駒東		土地 利用 生 産 計 画	地 目	現計画						変更計画																				
所在地		笛吹市御坂町上黒駒												田	畑	樹 園 地	もも	すもも	ぶどう	うめ	計	もも	すもも	ぶどう	うめ	計														
事業名		中山間地域総合整備事業																																						
採択年度		H25		完了予定 年度		現計画 R7		変更計画 R9		現計画 確定年月日																	H25. 3. 29		変更計画 確定年月日		-									
関連事業		-																																						
受益 面積 (ha)	全体		現計画		変更計画		増減		増減(%)		備考		環境 と の 調 和 へ の 配 慮	マスター プラン 等 の 策 定	御坂町	現計画における配慮内容				変更計画における配慮内容																				
	用排水路		5. 2		4. 2		△1. 0		△19. 2							平成14年7月																								
	農道		22. 8		21. 0		△1. 8		△7. 9							該当なし																								
	区画整理		10. 2		9. 1		△1. 1		△10. 8							該当なし																								
	鳥獣侵入防止柵		74. 2		74. 2		0. 0		0. 0							残事業分については、生態系に配慮した構造・施工とする。																								
事業費 (百万円)		現計画		1, 374		9		1, 383		1, 864 千円		備考		効果 など	効果項目別内訳		現計画(千円)		変更計画(千円)		年償還額 (千円/年)	現計画	変更計画	備考																
負担額 (百万円)		国		県		市町村		地元		10a当り(円)		備考			効果額		増加所得額		効果額						増加所得額															
計画内容		現計画		(計画書の概要を記載)		土地基盤を整備することにより、農用地の利用効率の向上、農産物の円滑な輸送を図るとともに、観光農園や観光資源等の地域資源を活用した都市との交流の促進、ワイン産業や観光産業との連携を推進する。		変更計画		(土地基盤を整備することにより、農用地の利用効率の向上、農産物の円滑な輸送を図るとともに、観光農園や観光資源等の地域資源を活用した都市との交流の促進、ワイン産業や観光産業との連携を推進する。)		効果額			増加所得額		効果額		増加所得額																					
主要工事		(主要工種を記載)		用排水路		823 m		農道		3, 842 m		区画整理			11. 5 ha		鳥獣侵入防止柵		10, 141 m						用排水路		647 m		農道		3, 169 m		区画整理		10. 6 ha		鳥獣侵入防止柵		8, 885 m	
その他事業の変更		事業名		現計画		変更計画		備考		(特記事項を記載)		効果額			増加所得額		効果額		増加所得額						効果額		増加所得額													

注1：変更手続の欄には、手続結果を記載し、予定の場合は括弧書きで記載する。（公文報告の様式に記載する事項を記載する。）

注2：その他事業の変更の欄は、関連する事業（ソフト等を含む）の変更がある場合に記入する。（ハードの場合は特記する事項（国営の事業計画やその他関連事業の大幅な変更）がある場合のみ）

注3：事業効果の欄について、書ききれない場合は（総合整備事業など）、別紙も可（様式5-2-1を参照）

注4：マスタープラン等の策定の欄については、事業計画との整合を図った時点のものを記載する。計画変更時点に改訂版との整合を図ったものについては、改訂を記載する。

注5：マスタープラン等の策定の欄について、H13年度以前の採択地区で現計画策定時にマスタープラン等の整合を図っていない場合については、無記入とする。

注6：配慮内容の欄について、H13年度以前の採択地区については、実施段階での環境への取り組み等があれば記載する。（環境創造区域、環境配慮区域の区分は行わない。）

平成25年度 中山間地域総合整備事業 計画変更地区に係る経済効果の測定全体総括表

様式5-2-1

変更前

都道府県名	山梨県	地区名	黒駒東	事業主体	山梨県	事業型	生産基盤型				(単位：千円)			
投資効率及び所得償還率			地区全体	用排水路	農道	区画整理	鳥獣侵入防止柵							
総費用(現在価値化)		③＝①＋②	1,547,287	71,061	926,217	328,522	221,487	—						
当該事業による費用		①	1,228,589	38,870	770,366	295,903	123,450							
その他費用		②	318,698	32,191	155,851	32,619	98,037							
年償還額		④	1,731	—	—	1,731	—							
年総効果(便益)額		⑤	161,597	4,574	71,790	20,881	64,352	—						
現況年総農業所得額		⑥	190,216	—	—	—	—	—						
年増加農業所得額		⑦	167,468	5,086	72,566	20,881	68,935	—						
評価期間(当該事業の工事期間＋40年)			46	46	46	46	46							
割引率			0.04	0.04	0.04	0.04	0.04							
総便益額(現在価値化)		⑧	2,736,590	88,191	1,264,731	377,037	1,006,631							
総費用総便益比		⑨＝⑧÷③	1.76	1.24	1.36	1.14	4.54							
総所得償還率		⑩＝④÷⑥	0.9	—	—	—	—	—						
増加所得償還率		⑪＝④÷⑦	1.0	—	—	8.3	—							
年効果額及び年増加所得額の内訳			年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額		
食糧の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果		64,229	69,121	4,145	4,454	—	—	—	—	60,084	64,667		
	品質向上効果		5,391	5,391	—	—	5,391	5,391	—	—	—	—		
	営農経費節減効果		25,314	25,314	—	—	—	—	18,226	18,226	7,088	7,088		
	維持管理費節減効果		△3,269	△2,290	△152	51	△297	479	—	—	△2,820	△2,820		
	走行経費節減効果		66,696	66,696	—	—	66,696	66,696	—	—	—	—		
	小計		158,361	164,232	3,993	4,505	71,790	72,566	18,226	18,226	64,352	68,935	—	—
農業の持続的発展に関する効果	耕作放棄防止効果		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	災害防止効果(農業)		3,236	3,236	581	581	—	—	2,655	2,655	—	—		
	農業労働環境改善効果		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	小計		3,236	3,236	581	581	—	—	2,655	2,655	—	—	—	—
農村の振興に関する効果	災害防止効果(一般)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	地域用水効果		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	一般交通経費節減効果		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	地積確定効果		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	国土造成効果		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	非農用地等創設効果		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	小計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
多面的機能の発揮に関する効果	災害防止効果(公共)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	水源かん養効果		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	景観・環境保全効果		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	都市・農村交流効果		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	小計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の効果	国産農産物安定供給効果		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	小計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計			161,597	167,468	4,574	5,086	71,790	72,566	20,881	20,881	64,352	68,935	—	—

令和7年度 中山間地域総合整備事業 計画変更地区に係る経済効果の測定全体総括表

様式5-2-1

変更後

都道府県名		山梨県		地区名		黒駒東		事業主体		山梨県		事業型		生産基盤型		(単位：千円)			
投資効率及び所得償還率						地区全体		用排水路		農道		区画整理		鳥獣侵入防止柵					
総費用(現在価値化)				③＝①＋②		2,585,964		123,480		1,511,630		567,070		383,784		－			
当該事業による費用				①		2,253,551		72,393		1,416,524		522,540		242,094					
その他費用				②		332,413		51,087		95,106		44,530		141,690					
年償還額				④		2,713		－		－		2,713		－					
年総効果(便益)額				⑤		137,912		4,521		48,450		29,045		55,896		－			
現況年総農業所得額				⑥		110,267		23,712		35,474		16,856		110,267					
年増加農業所得額				⑦		84,171		4,417		188		15,570		63,996		－			
評価期間(当該事業の工事期間＋40年)						54		54		54		54		54					
割引率						0.04		0.04		0.04		0.04		0.04					
総便益額(現在価値化)				⑧		3,600,304		159,190		1,673,462		744,783		1,022,869					
総費用総便益比				⑨＝⑧÷③		1.39		1.28		1.10		1.31		2.66					
総所得償還率				⑩＝④÷⑥		2.5		－		－		16.1		－		－			
増加所得償還率				⑪＝④÷⑦		3.2		－		－		17.4		－					
年効果額及び年増加所得額の内訳						年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額
食糧の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果					60,299	63,775	4,367	4,417	－	－	9,475	－	46,457	59,358				
	品質向上効果					3,500	299	－	－	3,500	299	－	－	－	－				
	営農経費節減効果					23,416	23,416	－	－	－	－	15,570	15,570	7,846	7,846				
	維持管理費節減効果					△4,807	△3,319	△109	－	△1,406	△111	△84	－	△3,208	△3,208				
	走行経費節減効果					46,356	－	－	－	46,356	－	－	－	－	－				
	小計					128,764	84,171	4,258	4,417	48,450	188	24,961	15,570	51,095	63,996	－	－		
農業の持続的発展に関する効果	耕作放棄防止効果					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	災害防止効果(農業)					3,513	－	－	－	－	－	3,513	－	－	－				
	農業労働環境改善効果					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	小計					3,513	－	－	－	－	－	3,513	－	－	－	－	－		
農村の振興に関する効果	災害防止効果(一般)					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	地域用水効果					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	一般交通経費節減効果					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	地積確定効果					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	国土造成効果					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	非農用地等創設効果					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	小計					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
多面的機能の発揮に関する効果	災害防止効果(公共)					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	水源かん養効果					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	景観・環境保全効果					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	都市・農村交流効果					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
	小計					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
その他の効果	国産農産物安定供給効果					5,635	－	263	－	－	－	571	－	4,801	－				
	小計					5,635	－	263	－	－	－	571	－	4,801	－	－	－		
計						137,912	84,171	4,521	4,417	48,450	188	29,045	15,570	55,896	63,996	－	－		

令和7年度 「変更計画の確定(法手続完了)状況報告」

様式-6

中山間地域総合整備事業

県名	地区名	工種	変更後の 計画概要の 公告年月日	申請年月日	計画変更 決定年月日	縦覧	異議申立が あった場合 はその決定 年月日	変更計画の 確定年月日	公告事業費 (百万円)	有資格者 数 (人)	同意者数 (人)	同意率 (%)	備考
						開始年月日 ～ 完了年月日							
山梨県	黒駒東	用排水路 農道 区画整理 鳥獣侵入防止柵				～			1,979	149		—	

令和7年度 計画変更

中山間地域総合整備事業

経済効果変更前・変更後比較表

くろこまひがし
黒駒東地区

(山 梨 県)

関 東 農 政 局

経済効果変更前・変更後比較表(全体)

単位：千円

区分	年効果額				年増加所得額				総便益額（現在価値化）				増減理由
	当初	変更後	増減		当初	変更後	増減		当初	変更後	増減		
食糧の安定供給の確保に関する効果	158,361	128,764	△29,597	△18.7 %	164,232	84,171	△80,061	△48.7 %	2,678,205	3,412,166	733,961	27.4 %	
作物生産効果	64,229	60,299	△3,930	△6.1 %	69,121	63,775	△5,346	△7.7 %	1,021,892	1,337,537	315,645	30.9 %	工種毎に記載
品質向上効果	5,391	3,500	△1,891	△35.1 %	5,391	299	△5,092	△94.5 %	94,298	118,186	23,888	25.3 %	〃
営農経費節減効果	25,314	23,416	△1,898	△7.5 %	25,314	23,416	△1,898	△7.5 %	438,615	466,671	28,056	6.4 %	〃
維持管理費節減効果	△3,269	△4,807	△1,538	△47.0 %	△2,290	△3,319	△1,029	△44.9 %	△52,293	△113,768	△61,475	△117.6 %	〃
営農に係る走行経費節減効果	66,696	46,356	△20,340	△30.5 %	66,696	—	△66,696	△100.0 %	1,175,693	1,603,540	427,847	36.4 %	〃
農業の持続的発展に関する効果	3,236	3,513	277	8.6 %	3,236	—	△3,236	△100.0 %	58,385	70,915	12,530	21.5 %	
耕作放棄防止効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果（農業関係資産）	3,236	3,513	277	8.6 %	3,236	—	△3,236	△100.0 %	58,385	70,915	12,530	21.5 %	工種毎に記載
農業労働環境改善効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
農村の振興に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果（一般資産）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
地域用水効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
一般交通等経費節減効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
地籍確定効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
国土造成効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
非農用地等創設効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
多面的機能の発展に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果（公共資産）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
水源かん養効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
景観・環境保全効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
都市・農村交流促進効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他効果	—	5,635	5,635	—	—	—	—	—	—	117,223	117,223	—	
国産農産物安定供給効果	—	5,635	5,635	—	—	—	—	—	—	117,223	117,223	—	項目追加

区分	当初	変更後	増減	
総費用	1,547,287	2,585,964	1,038,677	67.1 %
当該事業による費用	1,228,589	2,253,551	1,024,962	83.4 %
その他費用	318,698	332,413	13,715	4.3 %
総便益額	2,736,590	3,600,304	863,714	31.6 %
総費用総便益比	1.76	1.39	△0.37	△21.0 %

経済効果変更前・変更後比較表（用排水路）

単位：千円

区分	年効果額				年増加所得額				総便益額(現在価値化)				増減理由
	当初	変更後	増減		当初	変更後	増減		当初	変更後	増減		
食糧の安定供給の確保に関する効果	3,993	4,258	265	6.6 %	4,505	4,417	△88	△2.0 %	79,101	149,927	70,826	89.5 %	
作物生産効果	4,145	4,367	222	5.4 %	4,454	4,417	△37	△0.8 %	82,024	153,771	71,747	87.5 %	作物単価の増、純益率の増
品質向上効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
営農経費節減効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
維持管理費節減効果	△152	△109	43	28.3 %	51	—	△51	—	△2,923	△3,844	△921	△31.5 %	支線排水路2号の廃止
営農に係る走行経費節減効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
農業の持続的発展に関する効果	581	—	△581	△100.0 %	581	—	△581	△100.0 %	9,090	—	△9,090	△100.0 %	
耕作放棄防止効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果(農業関係資産)	581	—	△581	△100.0 %	581	—	△581	△100.0 %	9,090	—	△9,090	△100.0 %	支線排水路2号の廃止
農業労働環境改善効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
農村の振興に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果(一般資産)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
地域用水効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
一般交通等経費節減効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
地籍確定効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
国土造成効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
非農用地等創設効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
多面的機能の発展に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果(公共資産)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
水源かん養効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
景観・環境保全効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
都市・農村交流促進効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他効果	—	263	263	—	—	—	—	—	—	9,263	9,263	—	
国産農産物安定供給効果	—	263	263	—	—	—	—	—	—	9,263	9,263	—	項目追加

区分	当初	変更後	増減	
総費用	71,061	123,480	52,419	73.8 %
当該事業による費用	38,870	72,393	33,523	86.2 %
その他費用	32,191	51,087	18,896	58.7 %
総便益額	88,191	159,190	70,999	80.5 %
総費用総便益比	1.24	1.28	0.04	3.2 %

経済効果変更前・変更後比較表（農道）

単位：千円

区分	年効果額				年増加所得額				総便益額(現在価値化)				増減理由
	当初	変更後	増減		当初	変更後	増減		当初	変更後	増減		
食糧の安定供給の確保に関する効果	71,790	48,450	△23,340	△32.5 %	72,566	188	△72,378	△99.7 %	1,264,731	1,673,462	408,731	32.3 %	
作物生産効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
品質向上効果	5,391	3,500	△1,891	△35.1 %	5,391	299	△5,092	△94.5 %	94,298	118,186	23,888	25.3 %	受益面積の減、作物単収の減
営農経費節減効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
維持管理費節減効果	△297	△1,406	△1,109	△373.4 %	479	△111	△590	△123.2 %	△5,260	△48,264	△43,004	△817.6 %	消費者物価指数の増、労務単価の増
営農に係る走行経費節減効果	66,696	46,356	△20,340	△30.5 %	66,696	—	△66,696	△100.0 %	1,175,693	1,603,540	427,847	36.4 %	路線延長の減、受益面積の減、作物単収の減、堆肥施肥量の減
農業の持続的発展に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
耕作放棄防止効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果(農業関係資産)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
農業労働環境改善効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
農村の振興に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果(一般資産)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
地域用水効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
一般交通等経費節減効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
地籍確定効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
国土造成効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
非農用地等創設効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
多面的機能の発展に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果(公共資産)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
水源かん養効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
景観・環境保全効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
都市・農村交流促進効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
国産農産物安定供給効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

区分	当初	変更後	増減	
総費用	926,217	1,511,630	585,413	63.2 %
当該事業による費用	770,366	1,416,524	646,158	83.9 %
その他費用	155,851	95,106	△60,745	△39.0 %
総便益額	1,264,731	1,673,462	408,731	32.3 %
総費用総便益比	1.36	1.10	△0.26	△19.1 %

経済効果変更前・変更後比較表(区画整理)

単位：千円

区分	年効果額				年増加所得額				総便益額（現在価値化）				増減理由
	当初	変更後	増減		当初	変更後	増減		当初	変更後	増減		
食糧の安定供給の確保に関する効果	18,226	24,961	6,735	37.0 %	18,226	15,570	△2,656	△14.6 %	327,742	653,765	326,023	99.5 %	
作物生産効果	—	9,475	9,475	—	—	—	—	—	—	333,626	333,626	—	付帯排水路による湿害防止効果を追加
品質向上効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
営農経費節減効果	18,226	15,570	△2,656	△14.6 %	18,226	15,570	△2,656	△14.6 %	327,742	323,091	△4,651	△1.4 %	労務単価の増
維持管理費節減効果	—	△84	△84	—	—	—	—	—	—	△2,952	△2,952	—	付帯水路維持管理のための賦役を追加
営農に係る走行経費節減効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
農業の持続的発展に関する効果	2,655	3,513	858	32.3 %	2,655	—	△2,655	△100.0 %	49,295	70,915	21,620	43.9 %	
耕作放棄防止効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果（農業関係資産）	2,655	3,513	858	32.3 %	2,655	—	△2,655	△100.0 %	49,295	70,915	21,620	43.9 %	労務単価の増、消費者物価指数の増
農業労働環境改善効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
農村の振興に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果（一般資産）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
地域用水効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
一般交通等経費節減効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
地籍確定効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
国土造成効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
非農用地等創設効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
多面的機能の発展に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果（公共資産）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
水源かん養効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
景観・環境保全効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
都市・農村交流促進効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他効果	—	571	571	—	—	—	—	—	—	20,103	20,103	—	
国産農産物安定供給効果	—	571	571	—	—	—	—	—	—	20,103	20,103	—	項目追加

区分	当初	変更後	増減	
総費用	328,522	567,070	238,548	72.6 %
当該事業による費用	295,903	522,540	226,637	76.6 %
その他費用	32,619	44,530	11,911	36.5 %
総便益額	377,037	744,783	367,746	97.5 %
総費用総便益比	1.14	1.31	0.17	14.9 %

経済効果変更前・変更後比較表(区画整理)

単位：千円

区分	年効果額				年増加所得額				総便益額（現在価値化）				増減理由
	当初	変更後	増減		当初	変更後	増減		当初	変更後	増減		
食糧の安定供給の確保に関する効果	64,352	51,095	△13,257	△20.6 %	68,935	63,996	△4,939	△7.2 %	1,006,631	935,012	△71,619	△7.1 %	
作物生産効果	60,084	46,457	△13,627	△22.7 %	64,667	59,358	△5,309	△8.2 %	939,868	850,140	△89,728	△9.5 %	作物単収の減
品質向上効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
営農経費節減効果	7,088	7,846	758	10.7 %	7,088	7,846	758	10.7 %	110,873	143,580	32,707	29.5 %	労務単価の増、消費者物価指数の増
維持管理費節減効果	△2,820	△3,208	△388	△13.8 %	△2,820	△3,208	△388	△13.8 %	△44,110	△58,708	△14,598	△33.1 %	維持管理費の増
営農に係る走行経費節減効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
農業の持続的発展に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
耕作放棄防止効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果（農業関係資産）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
農業労働環境改善効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
農村の振興に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果（一般資産）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
地域用水効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
一般交通等経費節減効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
地籍確定効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
国土造成効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
非農用地等創設効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
多面的機能の発展に関する効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
災害防止効果（公共資産）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
水源かん養効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
景観・環境保全効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
都市・農村交流促進効果	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他効果	—	4,801	4,801	—	—	—	—	—	—	87,857	87,857	—	
国産農産物安定供給効果	—	4,801	4,801	—	—	—	—	—	—	87,857	87,857	—	項目追加

区分	当初	変更後	増減	
総費用	221,487	383,784	162,297	73.3 %
当該事業による費用	123,450	242,094	118,644	96.1 %
その他費用	98,037	141,690	43,653	44.5 %
総便益額	1,006,631	1,022,869	16,238	1.6 %
総費用総便益比	4.54	2.66	△1.88	△41.4 %

令和7年度 計画変更

中山間地域総合整備事業

変更後の計画概要表

くろこまひがし
黒駒東地区

(山 梨 県)

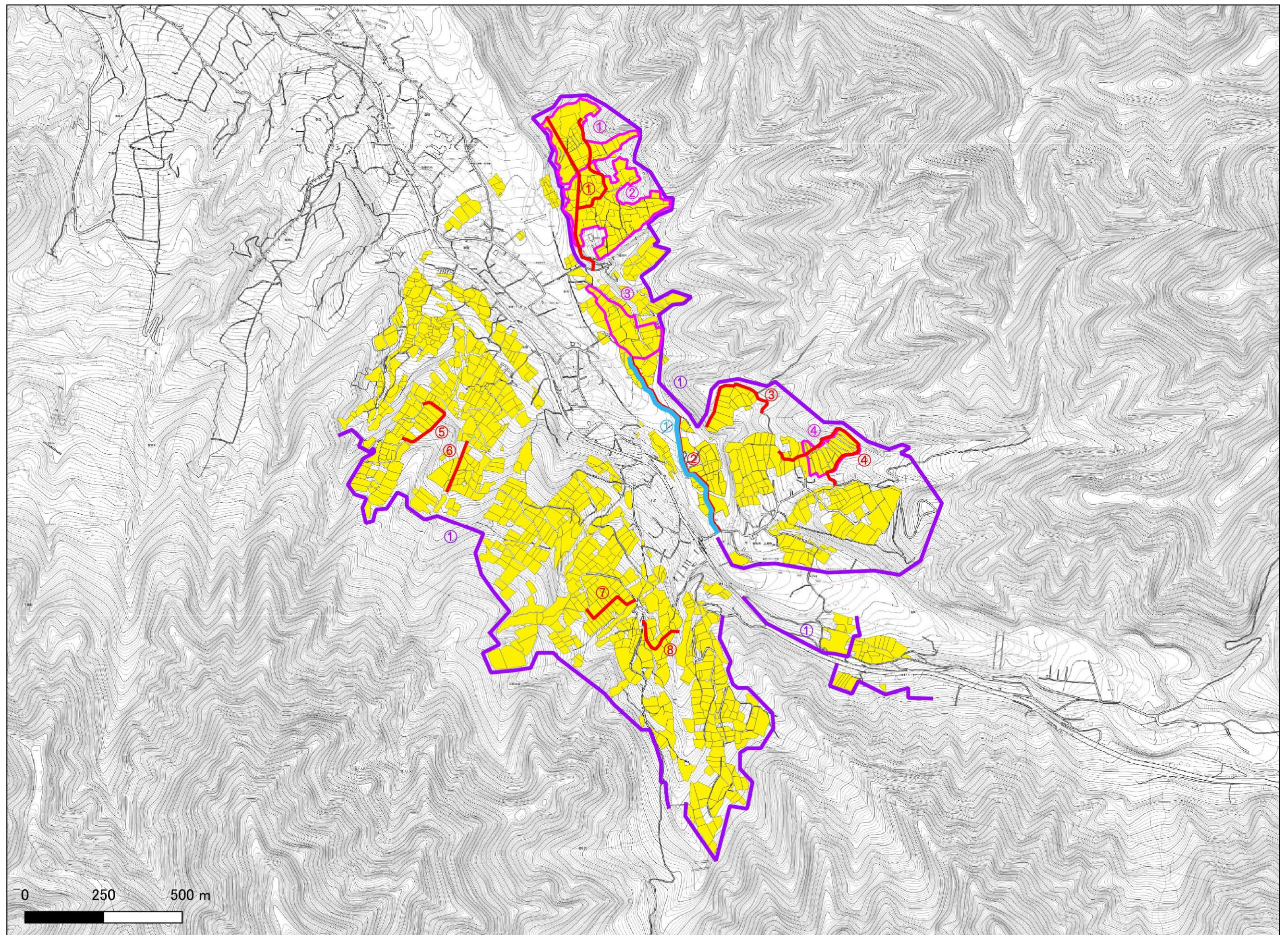
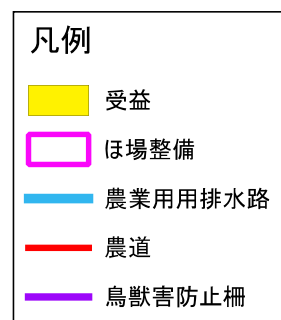
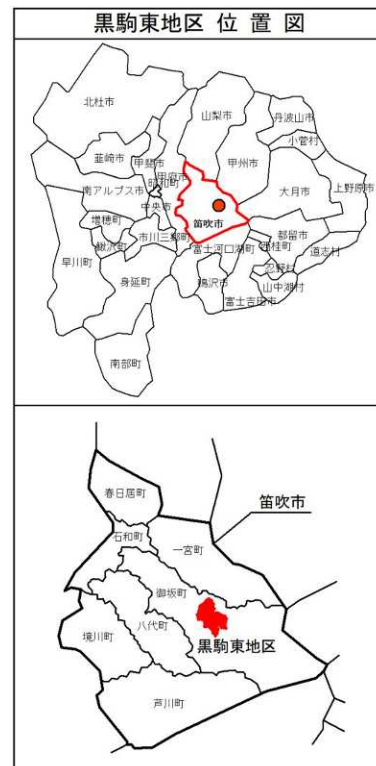
関 東 農 政 局

中山間地域総合整備事業 概要表

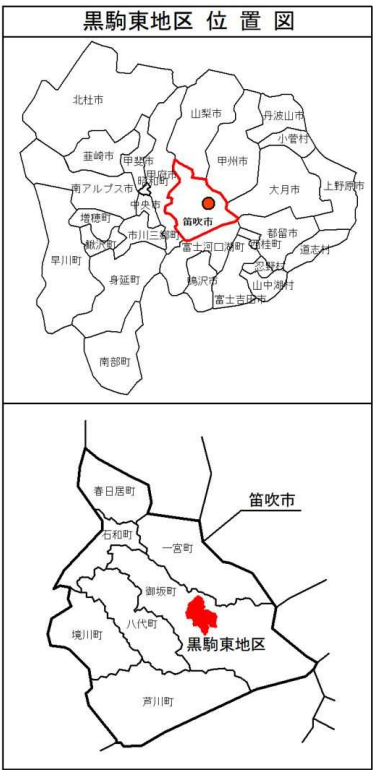
令和 年 月 日

都道府県名	山梨県	(ふりがな)	(くろこまひがし)	(ふりがな)	(ふえふさし みきかまち)	工期	H 26	～	R 9	
事業の目的	本地区は中山間地の急傾斜地に位置しているため農業基盤整備が遅れており、狭小不整地なほ場や幅員・断面不足や未整備の農道・用水路といった厳しい営農環境に加え、深刻な獣害被害により営農への意欲が低下し、耕作放棄地の増加・荒廃が進行している。このため、本事業で農業基盤を整備して営農環境を向上させるとともに、獣害の被害を減らし意欲を向上させることにより、農業生産性の向上、農地の保全及び新たな担い手確保の推進を図り、都市住民との交流や文化の向上を図り、現在の営農形態の維持発展を進めることによる地域の活性化が必要となっている。									
面積	農用地					山林	道・水路	非農	計	
	普通畑	牧草地	樹園地	水田	採草放牧	小計	原野	用地	地区	
	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	
現況	—	—	67.9	—	—	67.9	—	—	8.2	
計画	—	—	74.2	—	—	74.2	—	1.9	76.1	
事業費	事業	本事業費	地方事務費	小計	関連事業	上位	下位	小計	合計	
	全体	百万円 1,979	百万円 198	百万円 2,177	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	2,177	
	10a当り(千円)	千円 2,667	千円 267	千円 2,934	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	2,934	
事業種別受益面積	事業種別	受益面積					全体	10a当り		
	普通畑	牧草地	樹園地	水田	採草放牧	小計	ha	平方メートル	平方メートル	
	農業用排水	—	—	4.2	—	—	4.2	58	1,381	
	農道	—	—	21.0	—	—	21.0	1,238	5,895	
	区画整理	—	—	8.3	—	—	8.3	497	5,988	
	鳥獣侵入防止柵	—	—	74.2	—	—	74.2	186	251	
	(重複分)	—	—	33.5	—	—	33.5	—	—	
	環境整備	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	74.2	—	—	74.2	1,979	2,667	
	地域かんがい	対象作物	日消費水量	かんがい機関	かんがい方式	かんがいが時間	間断日数	水源及び取水量	配線容量(T/S/ha)	多目的・自動化
明渠排水	流域面積	計画基準雨量	流出計算法	流出	単位排水量	単位排水量	浸水(湿害)面積	現状	計画	
農道	車道幅員	As	Co	G	計	As	Co	G	計	
5.5m以上	m/ha	m/ha	m/ha	m/ha	m/ha	m/ha	m/ha	m/ha	m/ha	
4.5～5.5m	1 m/ha	m/ha	m/ha	1 m/ha	m/ha	m/ha	m/ha	11 m/ha	11 m/ha	
3.0～4.5m	12 m/ha	m/ha	m/ha	12 m/ha	24 m/ha	71 m/ha	m/ha	95 m/ha	95 m/ha	
区画整理	標準区画	造成勾配	深さ	理由	表土扱い	集団化率	農地の面的集積	暗渠排水	吸水距離	
50 × 20	x	8	25	生産性の安定確保	86	—	—	—	—	
土層改良	客土	目的	作土深	現状	計画	粘土含有率及び土性	現状	計画	10a当り	
深耕	工法	確含有量	除除草工深	正法機械等	破砕	土壌改良剤投入	土壌改良目標	土壌改良目録	腐食含有量	
標準区画	耕区	ほ区	地形勾配	被害状況	対策	土地改良事業以外の事業	施設等	施設名	目的	
当農用水	受益戸数	家畜飼養頭数	乳牛	肉牛	その他	当農用水使用目的	給水人口	施設名	取水量	
協定	道路(県道)協議	山梨県建設事務所	埋蔵文化財協議	笛吹市教育委員会	専門技術者(登録番号)	備考				

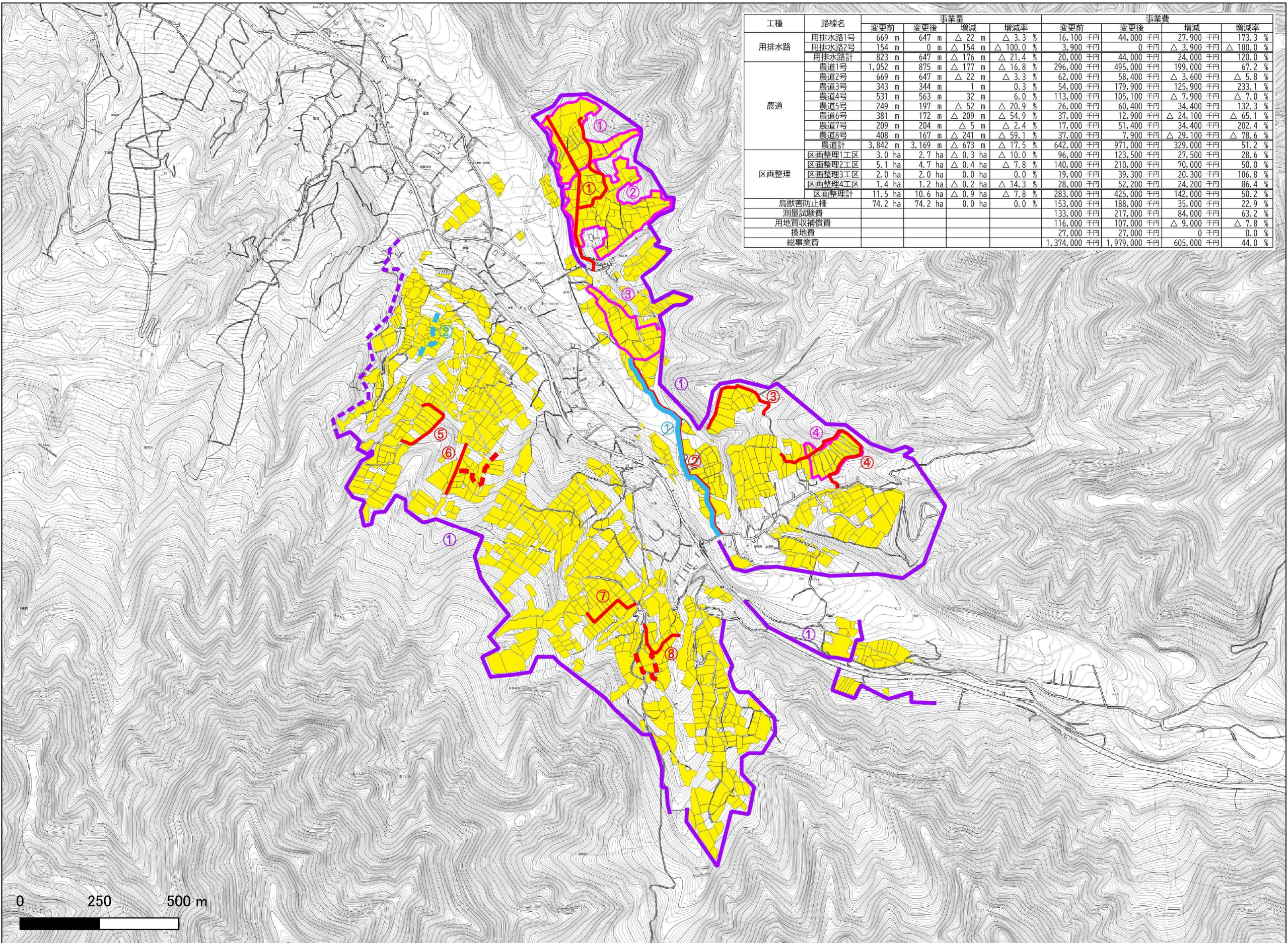
中山間地域総合整備事業(生産基盤型)
黒駒東地区 変更計画一般平面図(全体)











中山間地域総合整備事業(生産基盤型)
黒駒東地区 計画変更説明図(全体)











工種	路線名	事業量				事業費			
		变更前	变更后	増減	増減率	变更前	变更后	増減	増減率
用排水路	用排水路1号	669 m	647 m	△ 22 m	△ 3.3 %	16,100 千円	44,000 千円	27,900 千円	173.3 %
	用排水路2号	154 m	0 m	△ 154 m	△ 100.0 %	3,900 千円	0 千円	△ 3,900 千円	△ 100.0 %
農道	用排水路計	823 m	647 m	△ 176 m	△ 21.4 %	20,000 千円	44,000 千円	24,000 千円	120.0 %
	農道1号	1,052 m	875 m	△ 177 m	△ 16.8 %	296,000 千円	495,000 千円	199,000 千円	67.2 %
	農道2号	669 m	647 m	△ 22 m	△ 3.3 %	62,000 千円	58,400 千円	△ 3,600 千円	△ 5.8 %
	農道3号	343 m	344 m	1 m	0.3 %	54,000 千円	179,900 千円	125,900 千円	233.1 %
	農道4号	531 m	563 m	32 m	6.0 %	113,000 千円	105,100 千円	△ 7,900 千円	△ 7.0 %
	農道5号	249 m	197 m	△ 52 m	△ 20.9 %	26,000 千円	60,400 千円	34,400 千円	132.3 %
	農道6号	381 m	172 m	△ 209 m	△ 54.9 %	37,000 千円	12,900 千円	△ 24,100 千円	△ 65.1 %
	農道7号	209 m	204 m	△ 5 m	△ 2.4 %	17,000 千円	51,400 千円	34,400 千円	202.4 %
	農道8号	408 m	167 m	△ 241 m	△ 59.1 %	37,000 千円	7,900 千円	△ 29,100 千円	△ 78.6 %
	農道計	3,842 m	3,169 m	△ 673 m	△ 17.5 %	642,000 千円	971,000 千円	329,000 千円	51.2 %
区画整理	区画整理1工区	3.0 ha	2.7 ha	△ 0.3 ha	△ 10.0 %	96,000 千円	123,500 千円	27,500 千円	28.6 %
	区画整理2工区	5.1 ha	4.7 ha	△ 0.4 ha	△ 7.8 %	140,000 千円	210,000 千円	70,000 千円	50.0 %
	区画整理3工区	2.0 ha	2.0 ha	0.0 ha	0.0 %	19,000 千円	39,300 千円	20,300 千円	106.8 %
	区画整理4工区	1.4 ha	1.2 ha	△ 0.2 ha	△ 14.3 %	28,000 千円	52,200 千円	24,200 千円	86.4 %
	区画整理計	11.5 ha	10.6 ha	△ 0.9 ha	△ 7.8 %	283,000 千円	425,000 千円	142,000 千円	50.2 %
	鳥獣害防止柵	74.2 ha	74.2 ha	0.0 ha	0.0 %	153,000 千円	188,000 千円	35,000 千円	22.9 %
	測量試験費					133,000 千円	217,000 千円	84,000 千円	63.2 %
	用地買収補償費					116,000 千円	107,000 千円	△ 9,000 千円	△ 7.8 %
	総地費					27,000 千円	27,000 千円	0 千円	0.0 %
	総事業費					1,374,000 千円	1,979,000 千円	605,000 千円	44.0 %



凡例

	受益
	ほ場整備(実施)
	農業用排水路(実施)
	農業用排水路(廃止)
	農道(実施)
	農道(廃止)
	鳥獣害防止柵(実施)
	鳥獣害防止柵(廃止)

-  受益
-  ほ場整備(実施)
-  農業用排水路(実施)
-  農業用排水路(廃止)
-  農道(実施)
-  農道(廃止)
-  鳥獣害防止柵(実施)
-  鳥獣害防止柵(廃止)